

葛飾区都市計画マスタープラン の改定にかかる 第2回地域別勉強会

葛飾区 都市計画課
令和4年1月15日



本日の流れ

1. 開会

2. 座学【30分】

- ・ 第1回地域別勉強会の振り返り
- ・ 分野別方針の現状と改定の方方向性について
- ・ 検討テーマの地域別の特徴について

テーマ：土地利用、交通、緑・景観

3. グループワーク【110分】

・ 個人ワーク

◎ 地域の魅力・課題の抽出

・ グループ内の意見交換

◎ 魅力の活かし方、課題への対応策の検討

・ グループ意見の発表 ファシリテーターが発表

第3回勉強会は

下記3テーマ

- ・ 市街地整備
- ・ 防災
- ・ 事前復興

4. 閉会

座学①

- 第1回地域別勉強会の振り返り
- 分野別方針の現状と改定の方方向性について

質問と回答

地域の分け方について

質問	回答・考え方
<p>地域を5つに分けるとのことだが、水元と金町とでは街の状況や土地柄も違う。同じエリアで含めても意見が合わないのではないか。</p>	<p>5つの地域は、地形地物や鉄道駅・買い物利用圏を踏まえて区分しています。ご質問のとおり、駅周辺とその他の地域では、建物用途や高さ、目指す街の将来像も異なる部分もあるため、勉強会では水元・金町で分かれて検討し、5つの地域区分にまとめて都市マスへ反映する際に、勉強会で検討した各地域の特徴やこれを踏まえた地域別の構想となるよう掲載方法を工夫してまいります。</p>

水害の視点・ハザードマップについて

質問	回答・考え方
<p>水元は河川で囲まれているため、水害の観点でも検討したい。その際ハザードマップの根拠を示していただきたい。</p>	<p>水害の観点からの検討については、第3回勉強会の「防災」や「地域復興」のテーマにおいて、ご意見をいただければと思います。</p> <p>葛飾区水害ハザードマップは、国土交通省が公表する浸水想定区域図（以下「区域図」）から、葛飾区部分を抽出し作製しています。また、区域図は、一定間隔毎に破堤点を設定し、そこで氾濫が起きた場合の最大被害を想定しています。なお、その河川が氾濫しても区域図通りに浸水するとは限りません。</p>

①水元・金町・新宿

テーマ	魅力	課題
交通	◎ 駅に近い【金町】	▲ 公共交通が不便【水元】 ▲ 駅前の道路が狭い【金町】 ▲ 新金線の早期実現【金町】
土地利用・市街地整備	◎ 閑静な住宅地【金町・新宿】 ◎ 公共施設が充実している【水元・金町】	▲ 店舗や個店が少ない【水元・新宿】
緑・景観	◎ 水と緑が豊か(水元公園、中川、大場川)【共通】 ◎ 葛飾にいじゅくみらい公園【金町】	▲ 町内に公園がない【共通】
防災・復興	◎ 仮設住宅を建てられるスペースがある【水元】	▲ 大場川護岸が危険【水元】 ▲ 学校にエレベーターがない【水元】

②柴又・高砂

テーマ	魅力	課題
交通	◎ 公共交通が充実している【共通】	▲ 歩道がない、狭い【共通】 ▲ 駅前に開かずの踏切がある【高砂】
土地利用・市街地整備	◎ 閑静な住宅地【共通】 ◎ 公共施設が充実【高砂】	▲ 商店が少ない【共通】 ▲ 高砂駅前の再開発【高砂】
緑・景観	◎ 河川敷・水辺が良い【共通】 ◎ 重要文化的景観【柴又】	▲ 公園等の緑が少ない【高砂】 ▲ 農家が減少している【柴又】
防災・復興	◎ 防災意識が強い【高砂】	▲ 道が狭く、火災の延焼が心配である【共通】 ▲ 高台の避難場所がない【共通】

③ 亀有・南綾瀬・堀切・お花茶屋

テーマ	魅力	課題
交通	◎ 幹線道路があり、交通の便が良い【亀有】	▲ アリオの渋滞【亀有】 ▲ 道路が狭い【堀切】
土地利用・市街地整備	◎ 買い物に便利である【亀有】 ◎ 病院等が充実している【堀切】	▲ 買い物に不便【南綾瀬・堀切】 ▲ 空家・駐車場増加【南綾瀬】
緑・景観	◎ 葛西用水の親水公園【亀有・お花茶屋】 ◎ 古隅田川緑道【南綾瀬・堀切】	▲ 公園が小さい【堀切】
防災・復興	◎ 町会単位で年1回、防災訓練等を実施している【亀有】	▲ 水害の不安、高台の避難場所がない【亀有・南綾瀬・堀切】

④青戸・立石・四つ木

テーマ	魅力	課題
交通	◎ 公共交通が便利である【共通】	<ul style="list-style-type: none"> ▲ 無電柱化してほしい【青戸】 ▲ 駅前に駐輪場が少ない【立石】 ▲ 道路が狭い【青戸・四つ木】
土地利用・市街地整備	◎ 住環境が良い【青戸・四つ木】	<ul style="list-style-type: none"> ▲ 青砥駅に駅前広場がない【青戸】 ▲ 商店街の賑わいが心配【立石】 ▲ 木造住宅密集地【四つ木】
緑・景観	◎ 中川堤の桜並木・遊歩道【青戸・立石】	<ul style="list-style-type: none"> ▲ 川沿いが暗い【四つ木】 ▲ 公園が少ない、小さい【共通】
防災・復興	◎ 防災意識が高い【青戸】	<ul style="list-style-type: none"> ▲ 水害の心配【立石・四つ木】 ▲ 空き家が多い、火災の心配【立石】

⑤ 奥戸・新小岩

テーマ	魅力	課題
交通	◎ 公共交通が充実している【共通】	▲ 車を運転できなくなった時の買い物手段【奥戸】 ▲ 狭い道路が多い【新小岩】 ▲ 東北広場の活用【新小岩】
土地利用・市街地整備	◎ 低層の閑静なまち、商業・スポーツ施設の充実【奥戸】 ◎ 活気のある商店街【新小岩】	▲ 森永乳業跡地の活用【奥戸】 ▲ 店舗の種類少ない【新小岩】
緑・景観	◎ 中川テラス等の景観【奥戸】 ◎ 新小岩公園、荒川の河川敷【新小岩】	▲ 河川敷の有効活用【共通】 ▲ 公園が少ない【新小岩】
防災・復興		▲ 水害対策、高台の避難場所がない【共通】 ▲ 災害時の連絡手段【奥戸】

土地利用

①実情を踏まえた土地利用の方針

・お住まいの地域の土地利用の特徴を教えてください。また、その特徴を残していきたいですか。

②大規模な施設の土地利用や鉄道高架下の活用

・お住まいの地域の高架下や工場跡地は、地域の課題解決や魅力創出に向けて活用されていますか？

③歩いて暮らせるまちづくり

・自宅周辺や最寄り駅に、日常生活に必要な施設や店舗が集まっていますか？

④幹線道路の整備に合わせた沿道まちづくり

・お住まいの地域の幹線道路沿線の「利便性」、「災害に対する安全性」、「街並み」に問題はありますか？

交通

⑤体系的・段階的な道路網の形成

・お住まいの地域に通過交通や交通渋滞の問題はありますか？(都市計画道路の整備状況など)

⑥利便性の高い公共交通網の推進

・地域内のバス路線は、利用しやすいですか？(運行ルート、運行本数、乗り換え・待合・案内の環境など)

・お住まいの地域のシェアサイクルやバス利用者用駐輪場をご存じですか？

・新金貨物線の旅客化に期待する効果やご意見はありますか。

⑦安全で快適な道路・交通環境の整備

・お住まいの地域は、誰もが安全・快適に歩行・自転車で利用することができる道になっていますか？(バリアフリー、自転車レーン、自転車駐車場の整備など)

緑・景観

⑧街なかの緑創出

・自宅や最寄り駅の周辺の緑や、農地、屋敷林などの街なかの緑は充実していますか？(生産緑地地区、風致地区、景観地区など)

⑨魅力ある都市公園の整備や活用

・地域の特性や利用者のニーズに合った、魅力的な公園がありますか？(歴史・文化、緑、災害時の利用、多世代など)

⑩水辺の活用や賑わい創出

・川沿いの水辺空間は利用しやすいですか？(水辺公園、親水テラス、水辺を生かしたレクリエーション機能、散策ネットワークなど)

⑪特色ある道路を都市の広場空間として活用

・駅や大規模施設は、地域のシンボルやランドマークになっていますか？又、その周辺はヒューマンスケールに配慮し、歩行者目線を意識した、歩いて楽しい街並みになっていますか？(色彩、形態、意匠、緑化、無電柱化など)

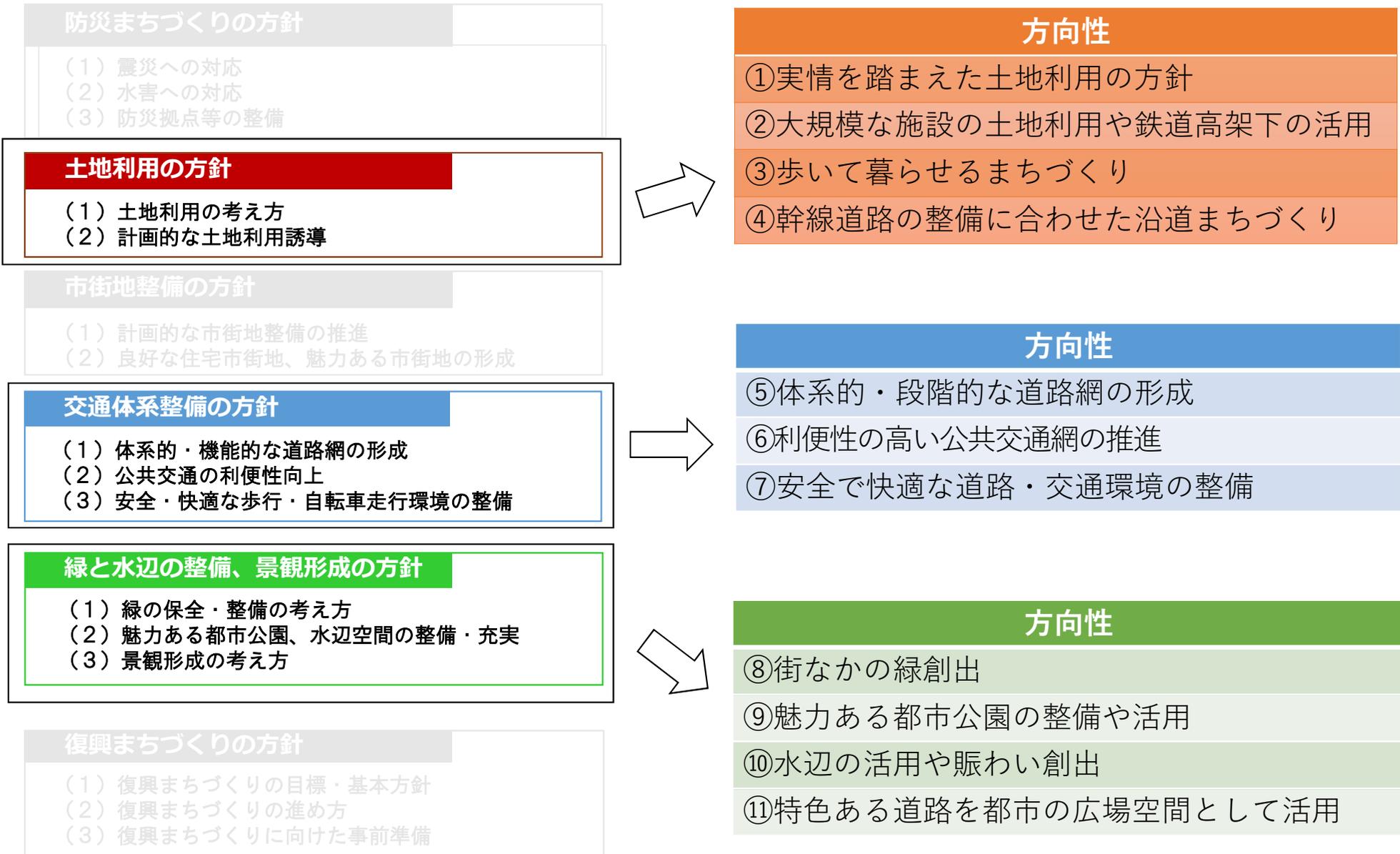
・地域の特色を活かした魅力的な街並みが形成されていますか？

・地域に特色ある道路はありますか？

■ヒューマンスケール：人間の感覚や動きに適合した、適切な空間の規模やものの大きさのこと。

分野別方針の現状と改定の方向性について

○本日は6つの方針の中から、「土地利用」「交通体系整備」「緑と水辺の整備、景観形成」の3つの方針について検討します。
○各方針における現状と改定の方向性について説明します。



土地の使い方と建物の建て方のこと

○土地の使い方や建物の建て方には色々なルールがあります。例えば、住居、商業、工業に分けて土地利用が集まっていると、それぞれにあった環境が守られ、効率的な活動を行うことができます。

ルールがない場合



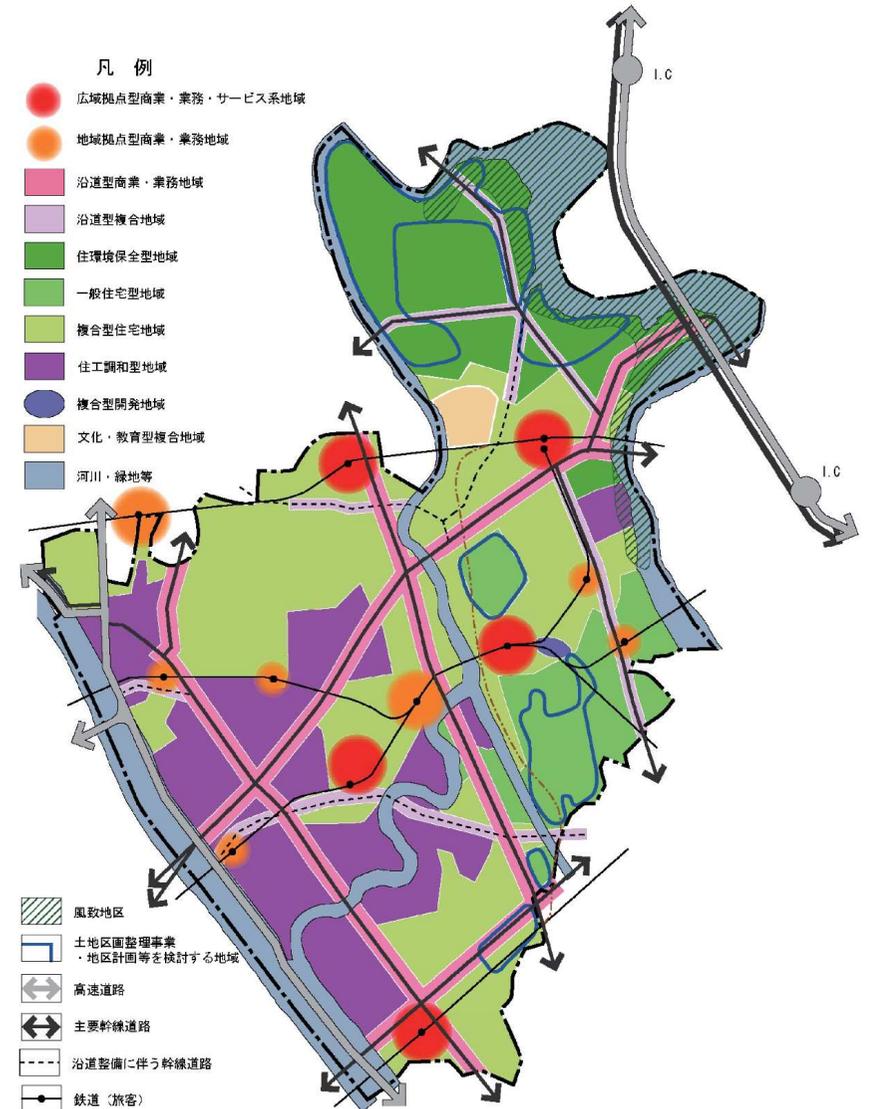
ルールがある場合



出典：国土交通省
「みんなで進めるまちづくりの話」

都市マスでは

○土地利用方針図を定め、用途地域や地区計画などの都市計画を変更する際の考え方としています。



土地利用方針図

用途地域

○似ている土地利用ごとに分類するために、都市を住宅地、商業地、工業地などいくつかの種類に区別し、これを「用途地域」として定めています。

住宅地系用途地域

○水元・新宿・柴又・鎌倉・高砂・細田
西亀有・堀切など

第一種低層住居専用地域



低層住宅のための地域です。
小規模なお店や事務所をかねた住宅や、小中学校などが建てられます。

第二種低層住居専用地域



主に低層住宅のための地域です。
小中学校などのほか、150m²までの一定のお店などが建てられます。

第一種中高層住居専用地域



中高層住宅のための地域です。
病院、大学、500m²までの一定のお店などが建てられます。

第二種中高層住居専用地域



主に中高層住宅のための地域です。
病院、大学などのほか、1,500m²までの一定のお店や事務所など必要な利便施設が建てられます。

第一種住居地域



住居の環境を守るための地域です。
3,000m²までの店舗、事務所、ホテルなどは建てられます。

第二種住居地域



主に住居の環境を守るための地域です。
店舗、事務所、ホテル、カラオケボックスなどは建てられます。

商業系用途地域

○駅の周辺など

近隣商業地域



まわりの住民が日用品の買物などをするための地域です。
住宅や店舗のほか、小規模の工場も建てられます。

商業地域



銀行、映画館、飲食店、百貨店などが集まる地域です。
住宅や小規模の工場も建てられません。

工業系用途地域

○四つ木・東立石・小菅・東西新小岩・金町の一部など

準工業地域



主に軽工業の工場やサービス施設等が立地する地域です。
危険性、環境悪化が大きい工場のほかは、ほとんど建てられます。

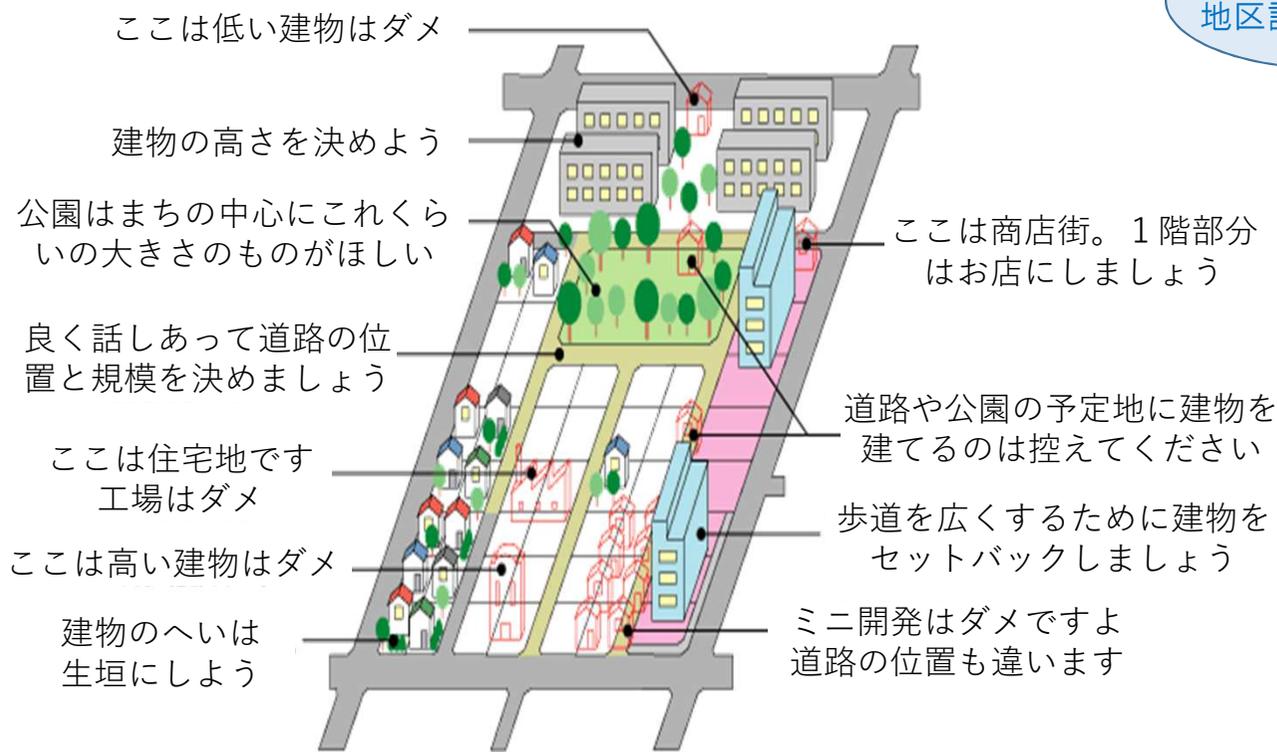
工業地域



どんな工場でも建てられる地域です。
住宅やお店は建てられますが、学校、病院、ホテルなどは建てられません。

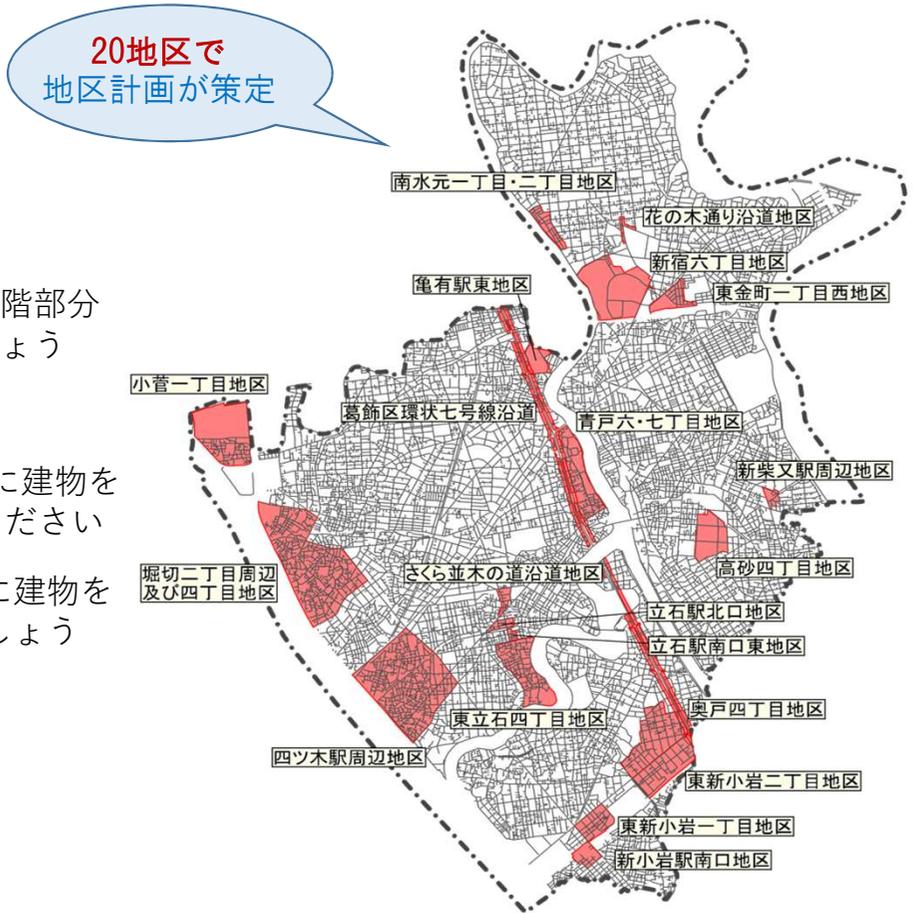
地区計画制度

○地区内の人々が、身近な生活空間をより良いものにするために、話し合っ、将来の街の目標や方針、建物の用途、高さ、色などの制限や、地区道路、公園などについて、きめ細かく定めることができる制度です。



地区計画制度のイメージ

出典：国土交通省ホームページ



地区計画策定区域位置図

風致地区

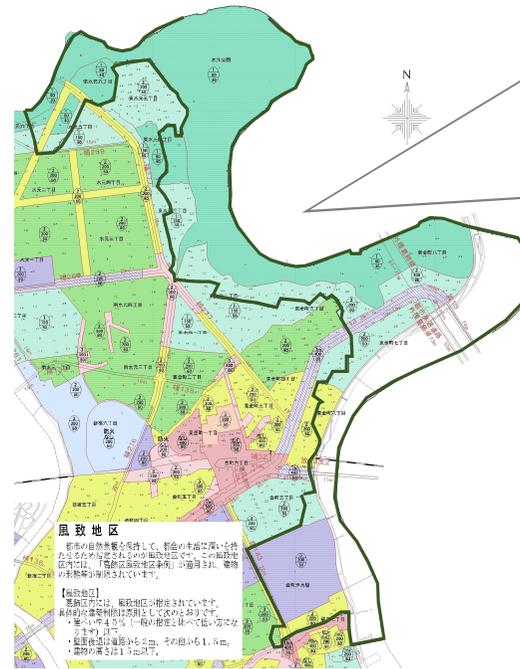
○都市の風致（樹林地、水辺などで構成された自然的景観）を維持するため、都市環境の保全を図る区域を指定するもの。地区内で建築などをする場合、許可を得る必要がある。

風致地区の例



金華山長良川風致地区

(岐阜県岐阜市) 出典：国土交通省HP



区内の風致地区

「江戸川風致地区」

江戸川水郷の景観維持のため、昭和5年に水元公園、江戸川及びその周辺に指定され、都市の風致を維持する観点から、一定の基準が定められている。

風致地区
都市の自然景観を保持して、都市の特色を保持するために定められる風致地区で、この風致地区では、「風致地区風致地区条例」が適用され、建築物の形態等が規制されています。

【風致地区】
風致地区とは、風致地区の指定を受けています。風致地区の指定を受けた区域は、この風致地区では、「風致地区風致地区条例」が適用され、建築物の形態等が規制されています。

景観地区の例

景観地区

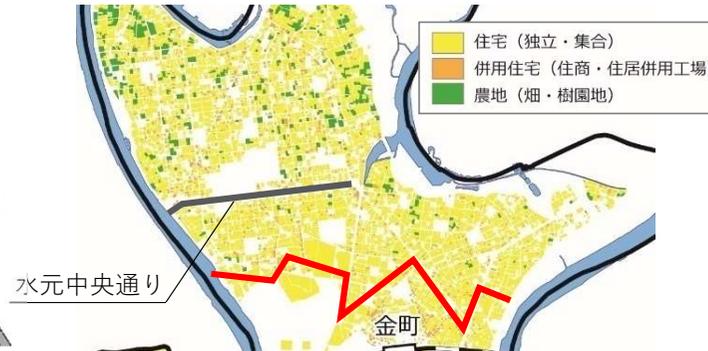
○市街地の良好な景観の形成を図るために定められた地区。地区内では、建築物の形態意匠（デザイン・色彩など）などが規制される。



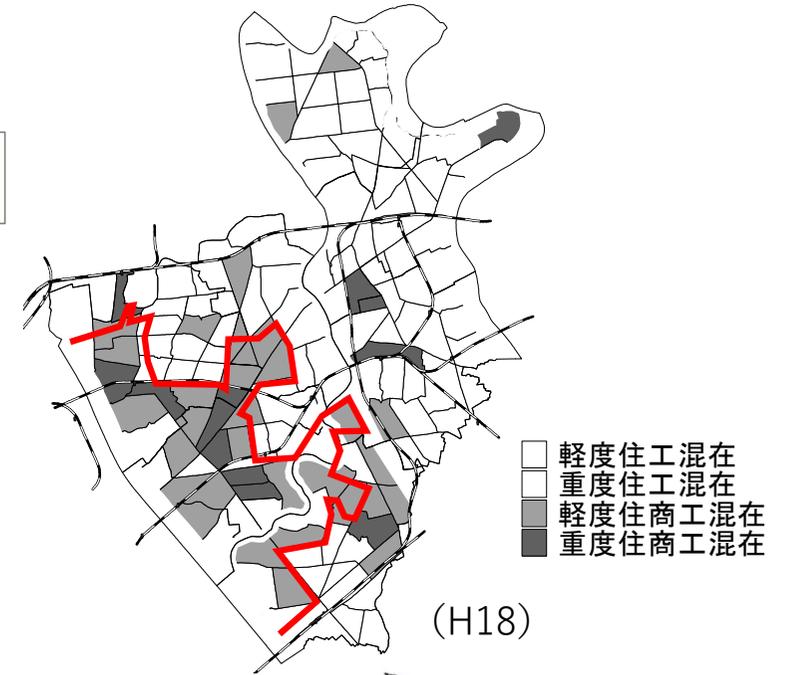
柴又

農地は水元中央通りの北に集中

住環境保全型地域 ■ 緑豊かでゆとりある低層市街地形成を誘導
農地を貴重な緑地空間として保全・活用

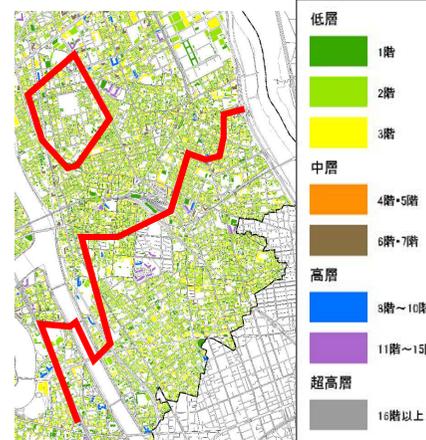
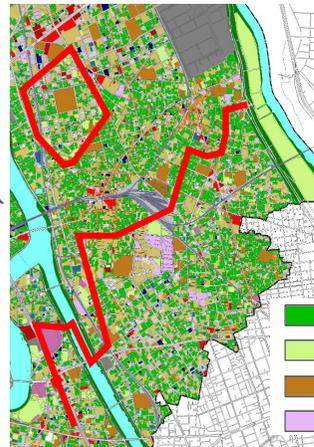


住工混在地域の減少



建物の用途と高さに差はみられない

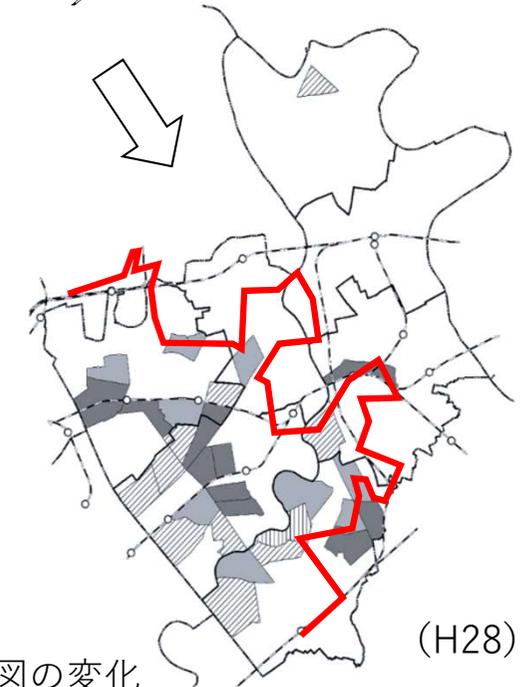
一般住宅型地域 ■ 低層 (低中層) の住宅市街地形成を誘導
複合型住宅地域 ■ 中低層の住宅と商業・業務等施設が調和した市街地形成を誘導



土地利用方針図 (東部抜粋)

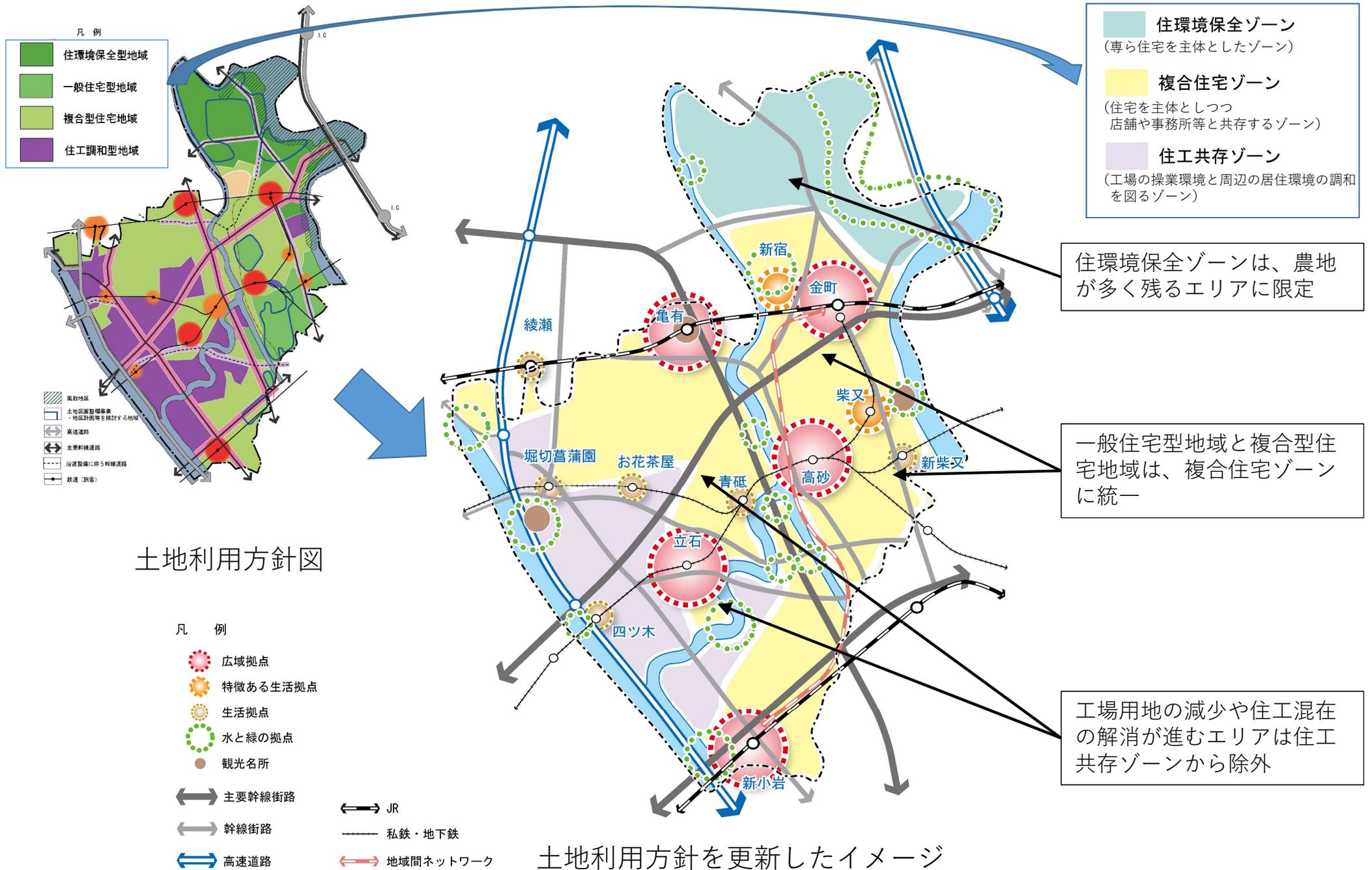
土地利用現況図 (建物用途)

土地利用現況図 (建物高さ)



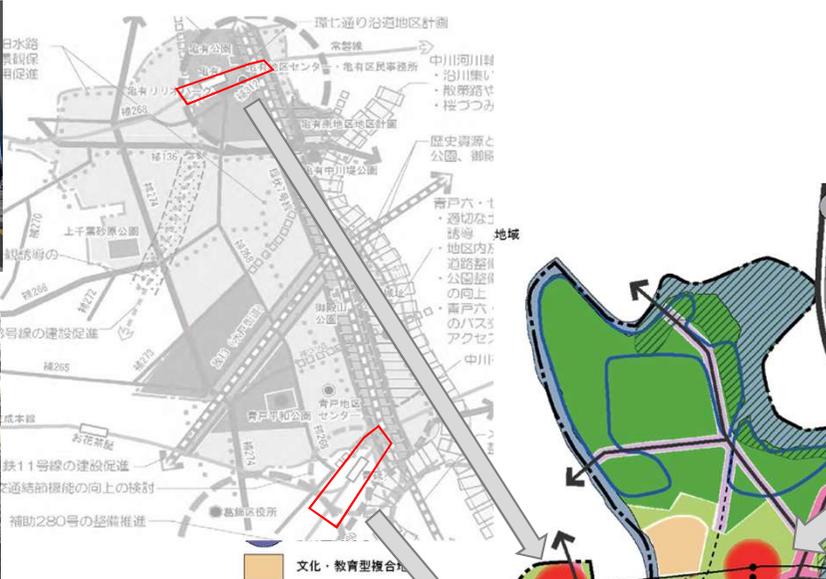
住工混在状況図の変化

土地利用の実情を踏まえた土地利用方針の更新



鉄道高架下の活用

○高架下空間の活用



金町駅周辺のまちづくり

○UR金町駅前団地ストック再生と連携した拠点の形成



- 金町駅周辺の市街地整備・交通環境整備の推進
- UR住宅を含めた北口再開発の検討
- 駅前建物の向上
- 北口駅前広場や歩行空間の再編
- 南口再開発の推進

森永乳業跡地の活用

- 令和3年3月、約6.1haの東京工場が生産を中止
- 現行都市マス上で明確な位置づけがない



区役所の移転

○立石駅北口地区の再開発事業にあわせた移転を調整中



- かつしかの核となる広域行政拠点の形成
- 駅や主要公共施設を結ぶ徒歩・自転車での安全・安心・快適に移動できる交通環境づくり
- 区の核にふさわしいまち並みづくりの推進

葛飾区総合庁舎

現行都市マスにおける土地利用転換や機能更新の方向性について、具体の場所の位置づけや、より具体的な内容の記述を検討

大規模な土地利用

	UR金町駅前団地ストック再生	現区役所敷地の有効活用	森永乳業跡地の土地利用転換
方向性	<p>【拠点性強化に向けた計画誘導】 多機能化による地域商業の活性化</p> <p>周辺基盤整備の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 駅前広場整備 理科大通り・しょうぶ通り拡幅 <p>ソフト施策による拠点間の連携</p>	<p>【残存庁舎と敷地の有効活用】 〈庁舎新館〉</p> <p>公共施設として活用、機能の再編</p> <ul style="list-style-type: none"> 営繕、街づくり、道路・公園部署 出先機関等の集約 <p>〈庁舎敷地〉 立石地区の公共施設のあり方検討</p>	<p>【水害に対応した高台まちづくり】 高台化による災害時避難場所確保</p> <p>中川スーパー堤防事業の促進</p> <p>周辺の基盤整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 都市計画道路補助281号線の整備 延焼遮断帯の形成 土手沿い道路の付け替え

鉄道高架下の活用

高架下の活用

【高架下の有効利用】
自転車駐輪場・保育所・図書館・デイサービス・観光発信施設・区民出張所・公園等

高架下の活用事例



自転車駐輪場



保育所



図書館



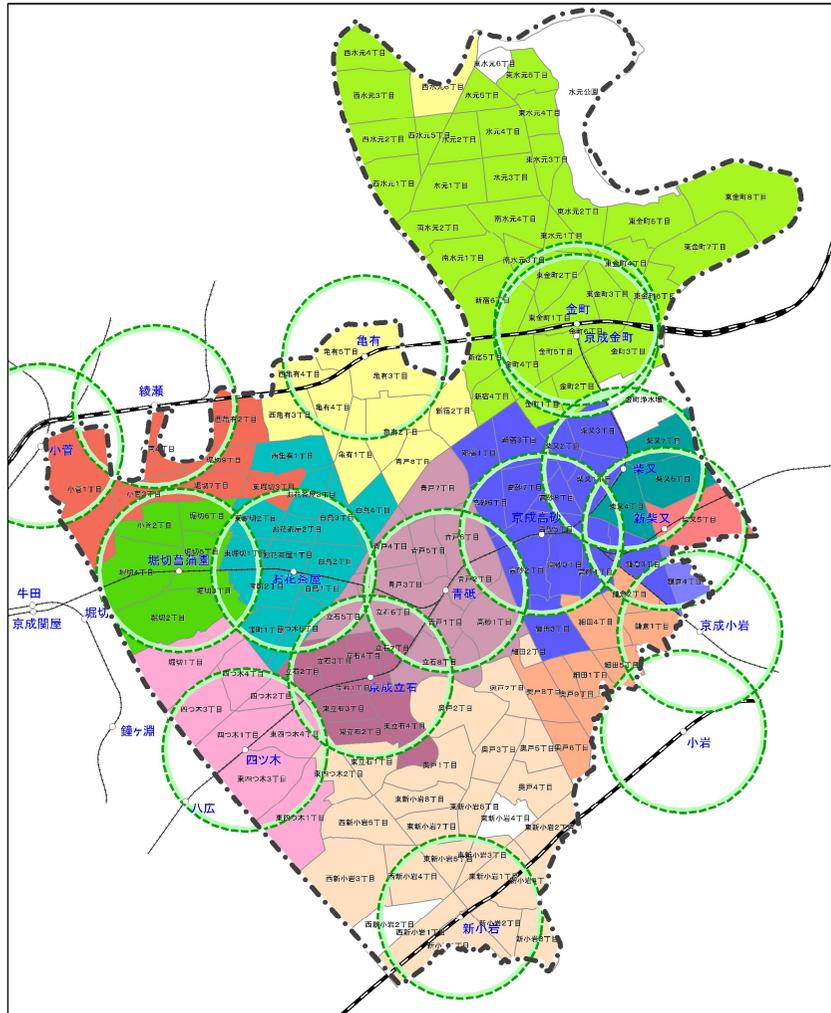
デイサービス



観光発信施設

鉄道駅の利用圏

○ J R 各駅は広範囲に利用者が分布する一方、京成各駅の利用者は、おおむね徒歩圏内に収まる傾向



凡 例

利用割合最大の鉄道駅

新小岩駅	柴又駅	京成立石駅
小岩駅	新柴又駅	四ツ木駅
綾瀬駅	京成小岩駅	お花茶屋駅
亀有駅	京成高砂駅	堀切菖蒲園駅
金町駅	青砥駅	

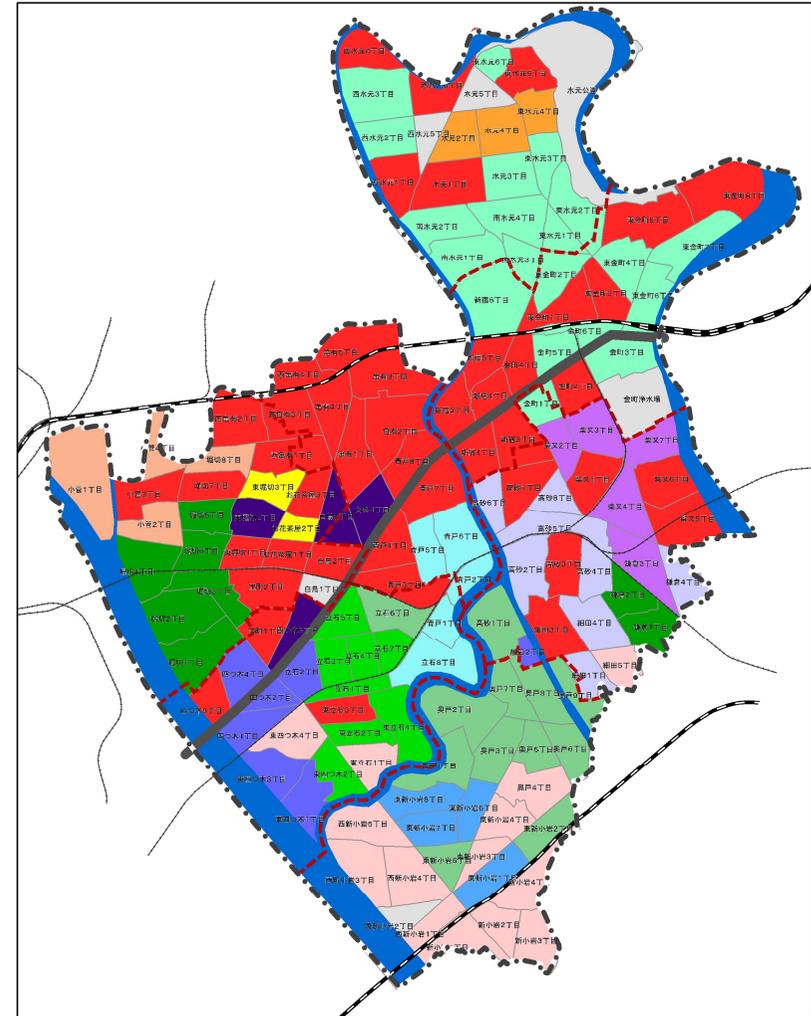
鉄道駅からの距離

- 800m

JR
私鉄・地下鉄

買い物利用圏

○ 亀有地区など広範囲からの集客が見られる地区と、地区内利用者が中心の地区がある



凡 例

現行地域区分と区内買い物先との関係

地域区分(現行7地域)

青戸	柴又	堀切
奥戸	白鳥	水元
お花茶屋	新小岩	四つ木
金町・東金町	高砂	回答なし
鎌倉	立石	
小菅	東新小岩	
亀有	細田	

利用割合最大の買い物先(区内のみ)

JR
私鉄・地下鉄
水戸街道

鉄道駅や買い物の利用圏を考慮し、歩いて暮らせるまちのイメージを更新

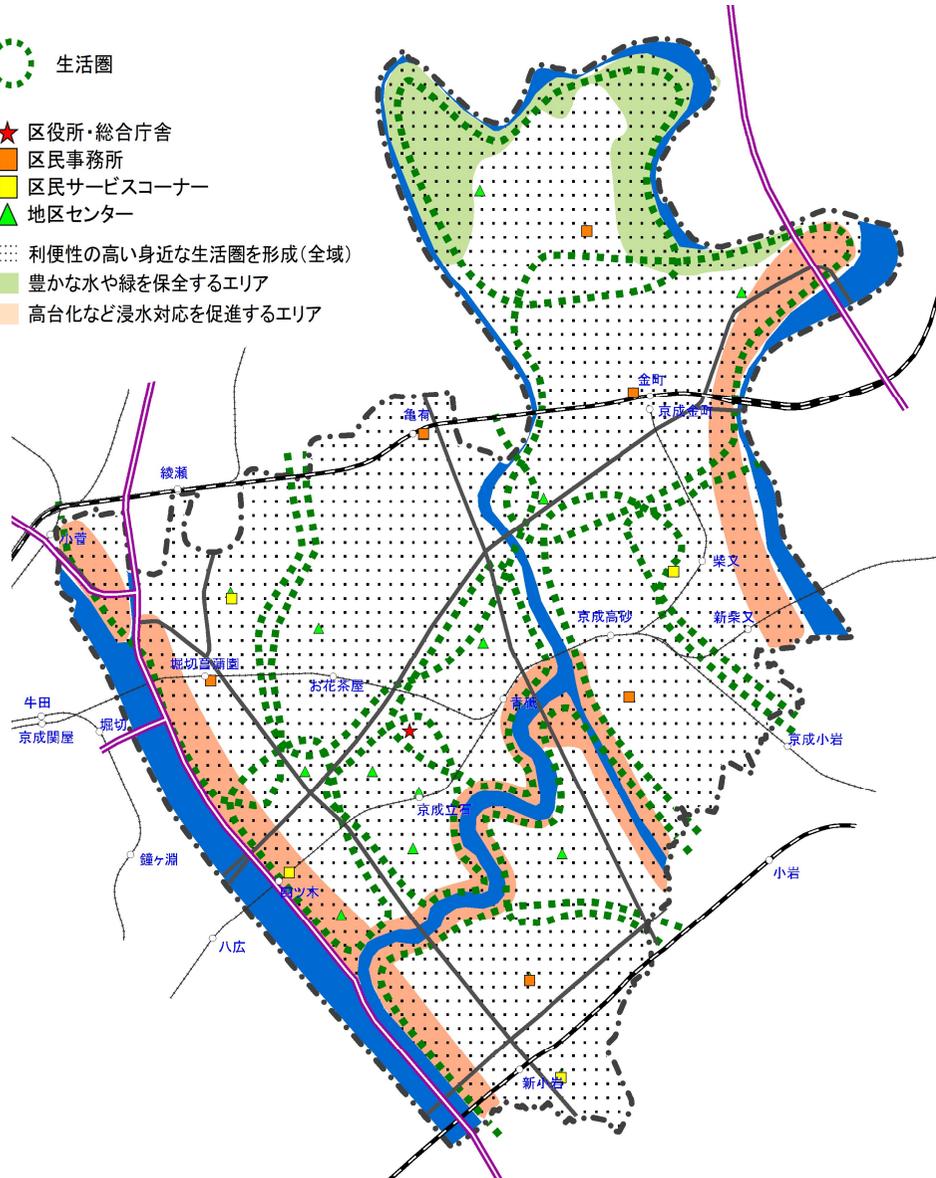
身近な生活圏のイメージ

○鉄道駅や買い物の利用圏など、コンパクトな街づくりに向けた身近な生活圏のイメージを更新

生活圏

- ★ 区役所・総合庁舎
- 区民事務所
- 区民サービスコーナー
- ▲ 地区センター

- 利便性の高い身近な生活圏を形成(全域)
- 豊かな水や緑を保全するエリア
- 高台化など浸水対応を促進するエリア



地域ごとの計画的な都市機能誘導

○地域の特色を踏まえ、具体の都市機能を計画的に誘導

地域区分 (案)	最寄り駅周辺に誘導すべき都市機能	自宅周辺に誘導すべき都市機能
水元・金町・新宿	医療施設 文化交流施設 金融機関 ショッピングセンター	医療施設 大型飲食店 (ファミレスなど) ショッピングセンター
柴又・高砂	医療施設 社会教育施設 大型飲食店 (ファミレスなど)	社会教育施設 ショッピングセンター
亀有・南綾瀬 堀切・お花茶屋	医療施設	ショッピングセンター
青戸・立石 四つ木	医療施設 子育て支援施設 シェアオフィスなど 食料品販売スーパー	ショッピングセンター
奥戸・新小岩	文化交流施設 ショッピングセンター	区役所の支所など ショッピングセンター

※葛飾区のまちづくりに関するアンケートを基にした5地域別の区民アンケート集計結果より作成

都市計画道路沿道の土地利用

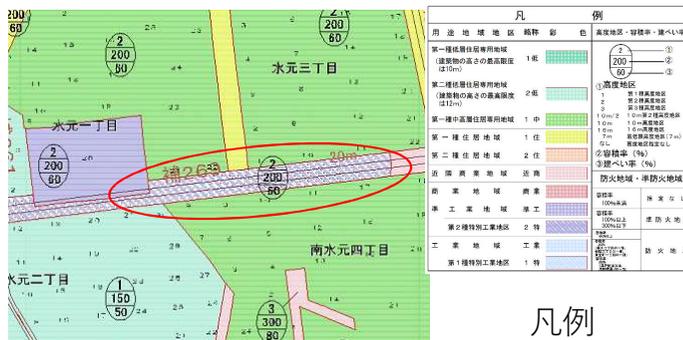
○沿道型の用途地域の指定有無により、土地利用状況や街並みに大きな違いが見られる。



水元中央通り

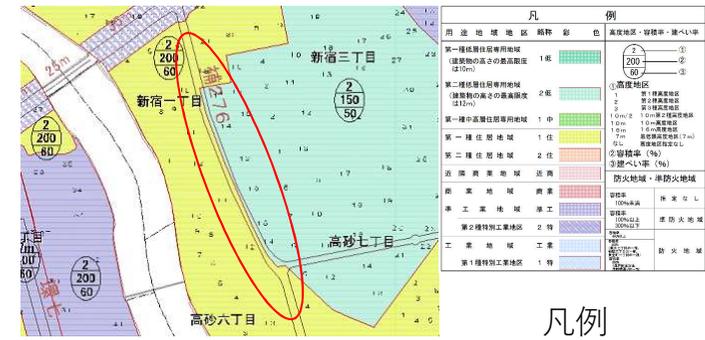


都市計画道路補助第276号線（亀田橋）



凡例

水元中央通り（用途地域図）

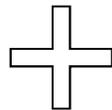
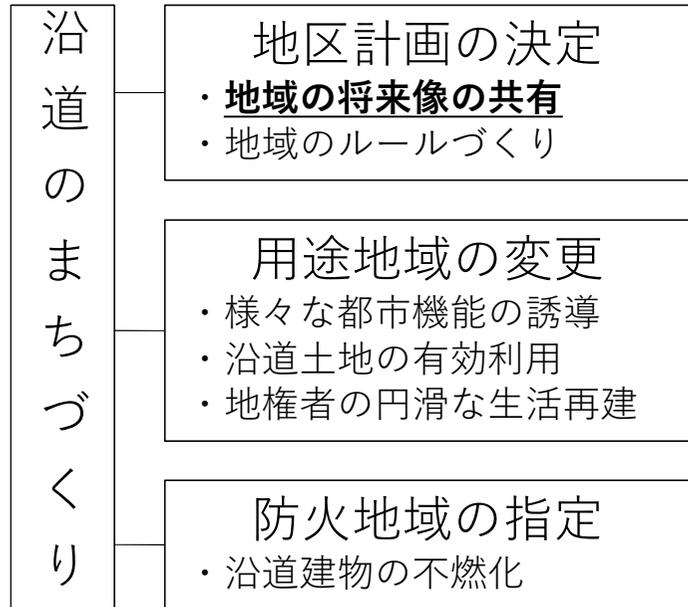


凡例

都市計画道路補助第276号線（亀田橋）
（用途地域図）

道路整備に合わせて、まちづくりや土地利用の方向性を地域で検討し、街の将来像を共有

沿道まちづくりの方向性



現状の都市計画道路事業

都市計画道路の整備

- 体系的な道路網の構築

無電柱化の推進

- 街の美観確保
- 災害救援活動の円滑化
- 平時の通行しやすさ

利便の増進

■東京都三鷹市調布保谷線沿線地区

都市計画道路事業に協力した方の事業残地での住宅再建をできるだけ可能にするため、目標容積率を150%としている。(暫定容積率80%)



延焼遮断帯の形成

■東京都足立区国道4号A地区

区の「防災まちづくり基本計画」で、区内を南北に走る国道4号(日光街道)が、避難路、防火帯として指定されるとともに、延焼遮断帯等を形成するための地区計画を定めている。



住宅地の環境保全

■京都府京都市西京桂坂地区

周辺の自然環境と調和のとれた計画的で良好な居住環境の形成・誘導を図ることを目的として、昭和61年に開発区域全域について地区計画を定めた。具体的な規制の内容を定める地区整備計画については、順次、追加している。



良好な街並みの形成

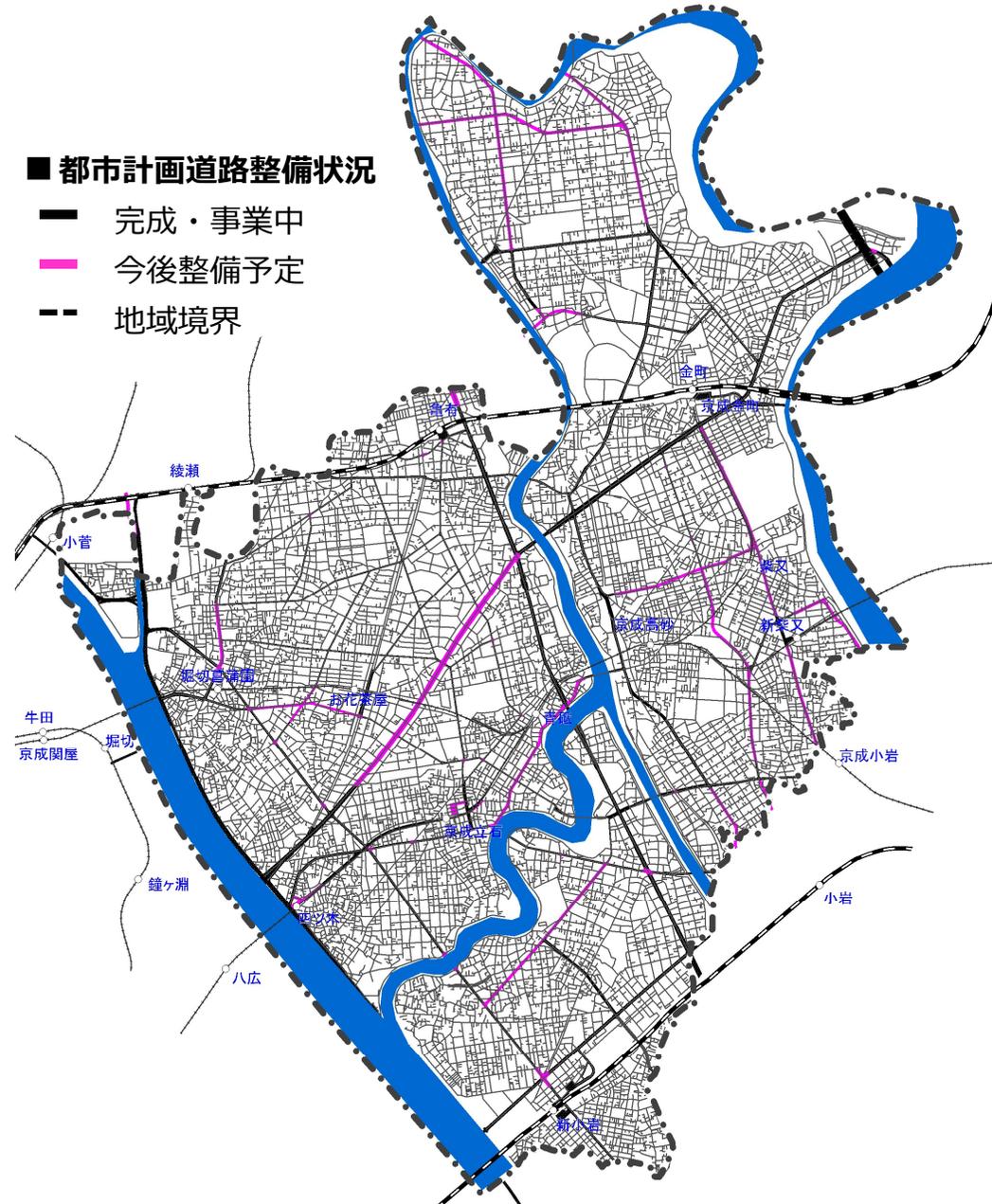
■東京都新宿区神楽坂三・四・五丁目地区、神楽坂通り地区

地元が作成したまちづくり憲章を踏まえて、地区にふさわしくない用途を制限したり、高さを制限することにより、伝統と現代がふれあう粋なまちとすることを目的としている。



道路事業の進捗状況

○都市計画道路の整備率は65.8%（令和2年度）



都市計画道路整備状況図

○細街路拡幅整備事業の進捗率は39.9%（令和元年度）



細街路拡幅整備延長と整備率

連続立体交差事業の状況

○連続立体交差事業は四ツ木駅から青砥駅間の約2.2kmを実施中



H25.7

R3.2

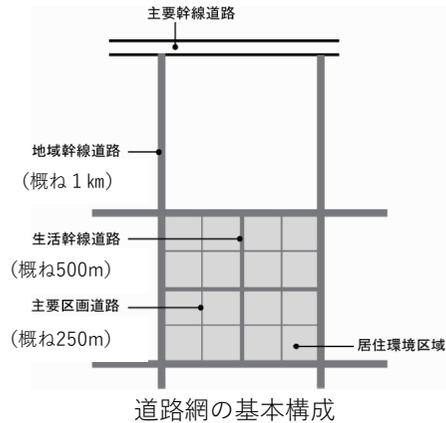
連続立体交差事業

写真は東京都建設局HPより抜粋

地域格差のない、体系的、段階的な道路網の形成

道路整備

○それぞれの役割に応じた道路整備を行い、体系的な道路ネットワークを形成

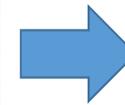


地域幹線道路
都市計画道路補助第276号線

○民間建築に合わせ、細街路の拡幅整備を推進



細街路拡幅整備前

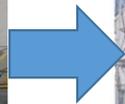


細街路拡幅整備後

○都市計画道路の整備に合わせて無電柱化を推進



整備前



整備後

都市計画道路補助第264号線

連続立体交差事業の推進

○交通円滑化や安全性の向上、地域の発展や利便性の向上



京成高砂駅周辺
高架予定範囲



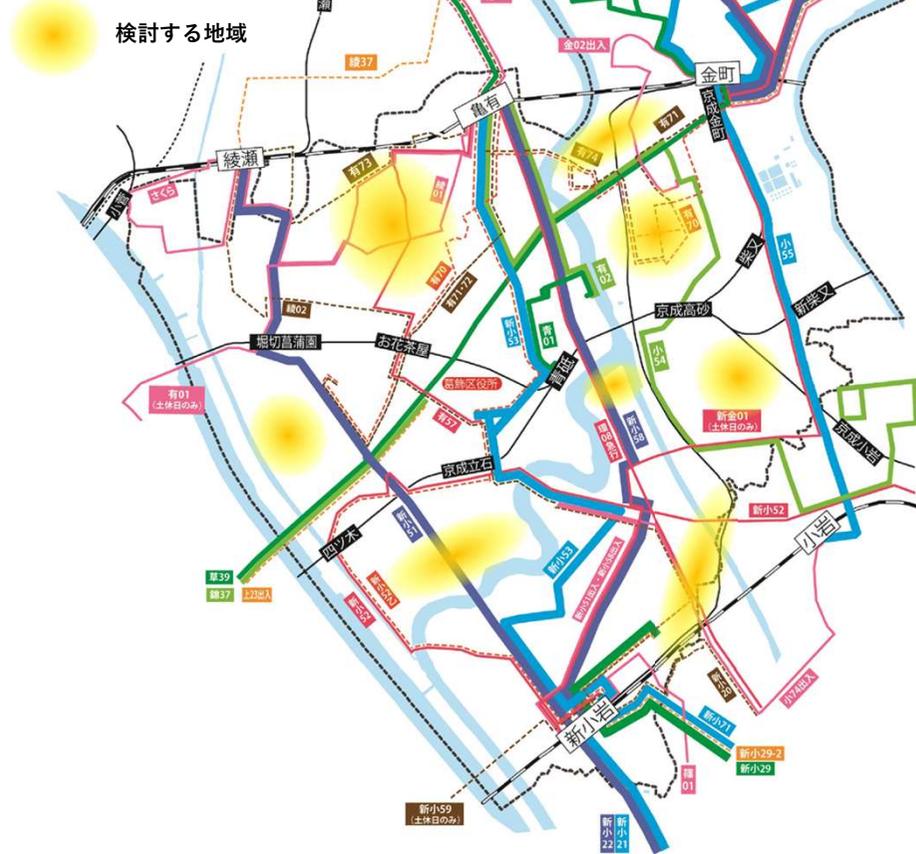
京成高砂駅北口
高架後イメージ

バス路線

○バス路線網は概ね充実しているが、利便性の向上、運行便数や路線維持に課題

< 凡例 >

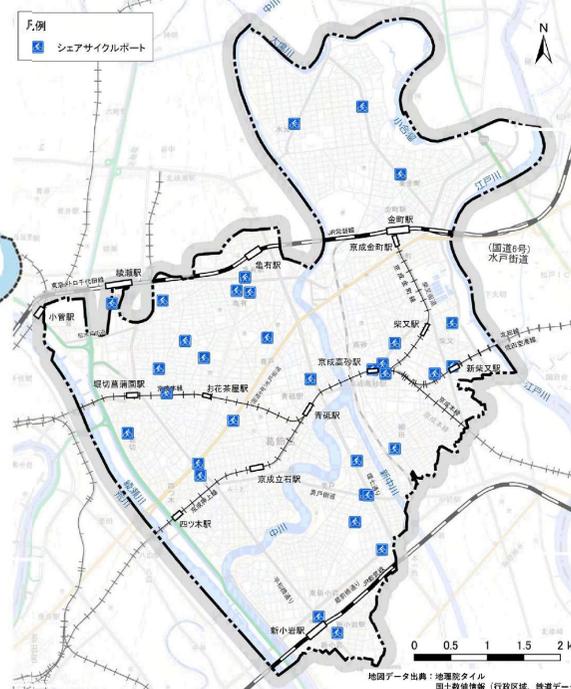
- 片側 60 便/日(概ね 15 分間隔)以上
- 片側 60 便/日未満
30 便/日(概ね 30 分間隔)以上
- 片側 30 便/日未満
15 便/日(概ね 60 分間隔)以上
- 片道 15 便/日未満



バス路線充実に向けて検討する地域
(令和2年3月時点)

自転車

○シェアサイクルは、民間事業者が独自に展開し、サイクルポートの整備が不十分



■シェアサイクルの目的

- ・移動の利便性や回遊性の向上
- ・サイクルポート以外に返却不可とすることで放置自転車の抑制
- ・多言語対応やアプリ活用による観光客の取り込み
- ・自家用車から自転車への転換によるCO2削減

シェアサイクルの整備状況
(令和3年3月時点)

(葛飾区自転車活用推進計画素案)

新金貨物線

○課題解決の検討、基金の設立、区HP等の情報発信など実現に向けた取組



葛飾区新金貨物線旅客化整備基金条例の策定



新金貨物線状況
(葛飾区基本計画)

利便性の高い公共交通網を目指し、バス、自転車、新金貨物線の有効活用を推進

交通ネットワークの構築

○持続可能なバス交通ネットワークを構築

フィーダー系統の交通システム（案）

循環バスの導入等（バス・タクシー事業者の協力）

■住宅地域と最寄り駅など地域の生活の足となる循環バス路線の開設・既存バス路線の再編などの取組

- ・地域ごとの意向・動向を考慮した運行経路の検討
- ・持続していくための効果的な区の支援基準の検討
- ・需要や地域内の道路事情などを考慮した車両の検討（バス以外のワゴン車両など小型車両活用）



地域主体交通システム（地域住民の協力）

■地域組織が主体的に地域住民の移動手段として自ら車両を運行する取組

- ・運行する車両は、環境にやさしいグリーンスローモビリティやミニバンなどの運転しやすい小型車両を検討
- ・持続していくための地域組織や運営体制、これに対する区の支援内容について検討



企業送迎車両の活用（区内企業の協力）

■区内を運行する企業送迎車両の空席を活用した取組

- ・対象者や対象経路などの検討
- ・区内を送迎運行する企業との協議・合意形成



（建設環境委員会資料より抜粋）

自転車の有効活用

○自転車の有効活用と利用しやすいシェアサイクルの展開を促進



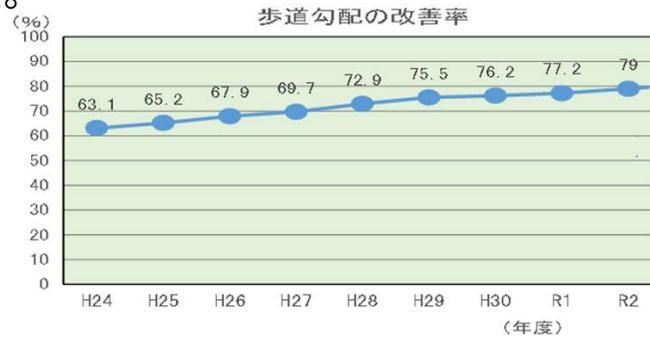
駅前のシェアサイクルポート
（葛飾区自転車活用推進計画）

新金貨物線旅客化の実現に向けた取組

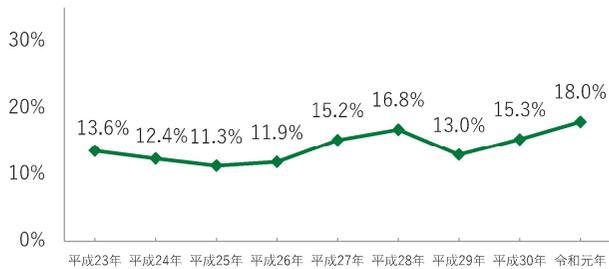
○不足する南北方向の鉄道網の整備や区全体の活性化を図るため、新金貨物線の旅客化の実現に向けた調査検討を進めるとともに、沿線まちづくりについても検討します。

歩行者の安全対策

- 歩道勾配改善事業の進捗率は79.0%（令和2年度）
- ユニバーサルデザイン普及割合は上昇傾向であるが、2割程度。



歩道勾配改善事業進捗率



区内でユニバーサルデザインが普及していると思う区民の割合

交通安全

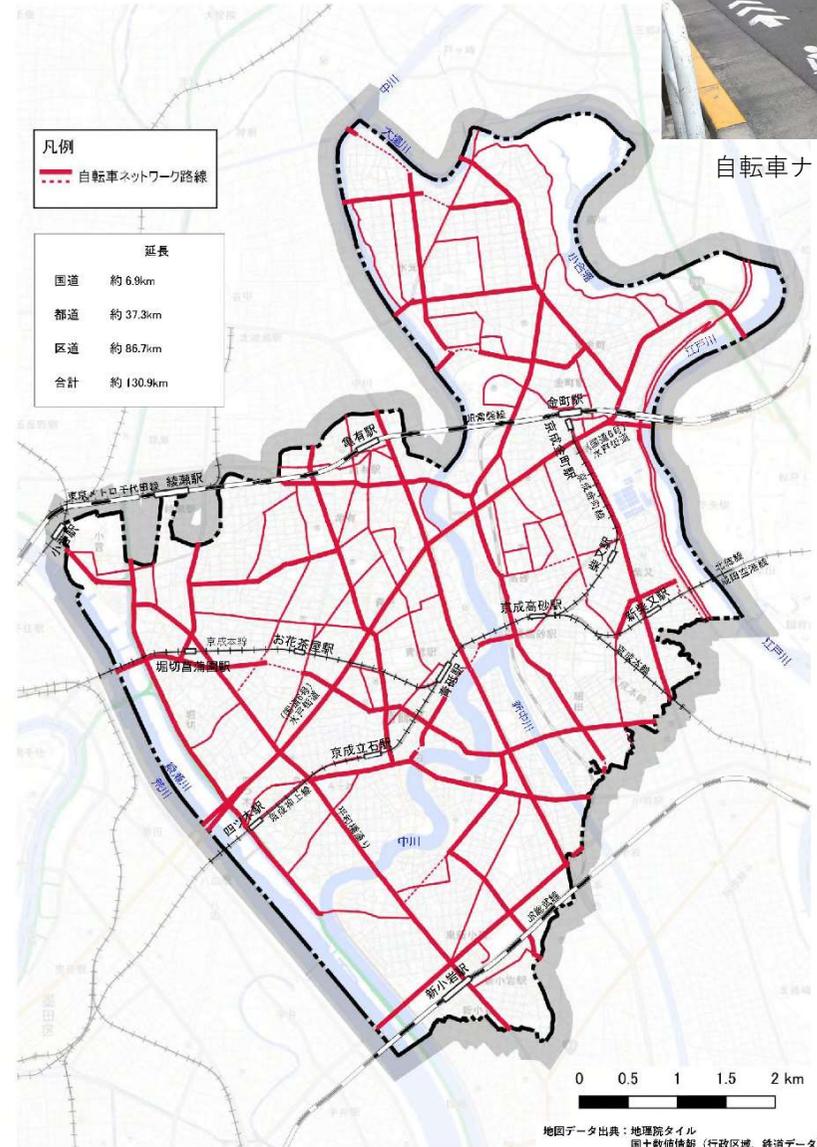
- 交通安全行事参加者は年々増加



交通安全行事参加者数 (年度)

自転車交通の環境

- 自転車ナビマーク等整備延長は9.1km（令和元年度）
- 自転車ネットワーク路線を策定



自転車ナビマーク

自転車ネットワーク路線
(葛飾区自転車ネットワーク計画)

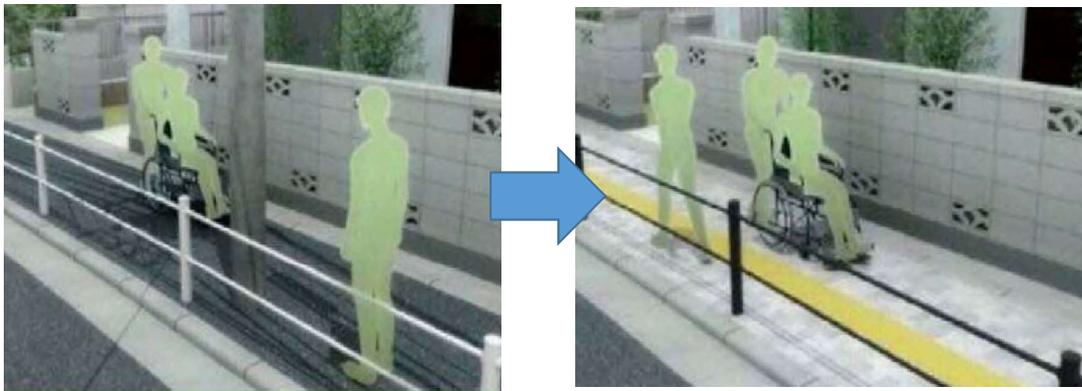
誰もが使いやすい、道路・交通環境の整備

歩行空間・環境の整備

- 歩道勾配改善や無電柱化により、高齢者や障害者など誰でも使いやすい歩道空間を整備



歩道勾配改善事業



無電柱化による歩行空間の確保
(東京都無電柱化ってなに?)

自転車通行帯の整備

- 歩行者と自転車の利用空間を分離し、安全性・快適性を確保



自転車レーン

交通ルールの意識を高める環境づくり

- 自転車の交通ルール、マナーを学ぶ機会の創出



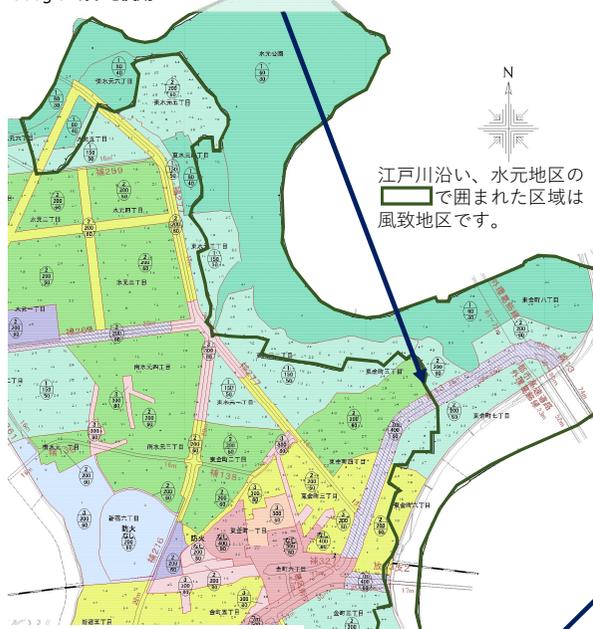
小学校における交通安全教室の事例

風致地区内の市街地の様子

○地区内は原則、建蔽率が40%に制限されるが、建蔽率指定に応じた市街地が形成され、風致地区内外の違いが分かりづらい



補注：画像©2021 Digital Earth Technology, Maxar Technologies, Planet.com, The GeoInformation Group, 地図データ©2021 日本、Google マップを使用

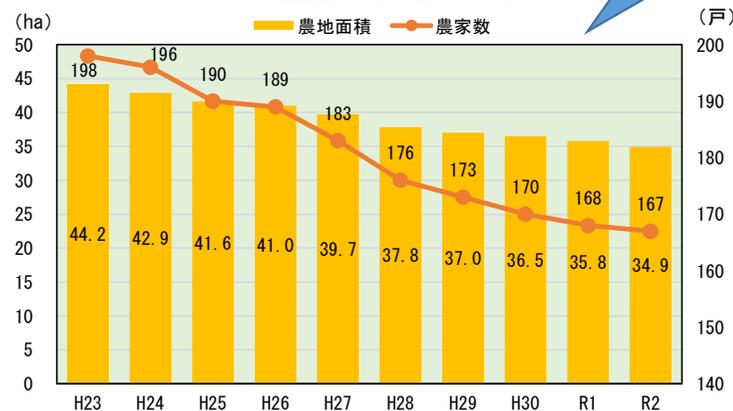


補注：画像©2021 Digital Earth Technology, Maxar Technologies, Planet.com, The GeoInformation Group, 地図データ©2021 日本、Google マップを使用

風致地区
都市の自然景観を保持して、都会の生活に潤いを
持たせるため指定されるのが風致地区です。この風
致地区内には、「高層風致地区条例」が適用され、
建物の形態等が制限されています。
【風致地区】
葛飾区内には、風致地区が指定されています。
具体的な建築制限は原則として次のとおりです。
・建ぺい率40%（一般の指定と比べて低い方にな
り）ます。
・壁面後退は道路から2m、その他から1.5m。
・建物の高さは15m以下。

農地の分布と面積推移

○農地は区の水元地域や高砂、奥戸地域に点在

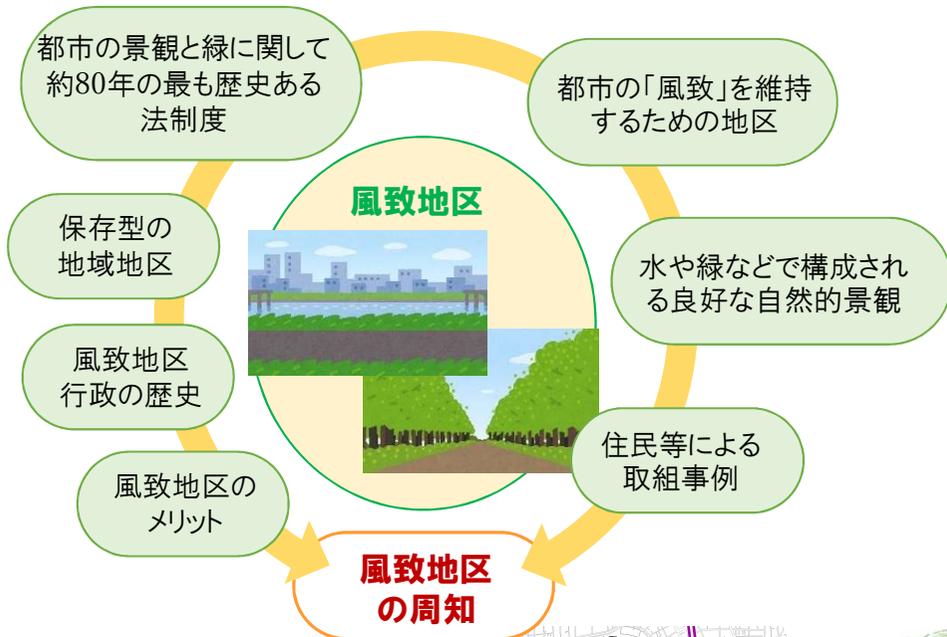


農地面積・農家数の推移 (資料：葛飾の農業)

街なかの緑の充実に向け、小規模な緑を創出する意識啓発や取組を誘導

風致地区制度の周知と合理化の検討

○制度のメリットを伝え、緑豊かな美しい街づくりを推進



農地の生産緑地・特定生産緑地への指定



○生産緑地や特定生産緑地に指定することで農地を保全

生産緑地制度：良好な生活環境の確保のため農地を都市計画に定め、建築行為等を規制し、都市農地の計画的な保全を図る制度。
 なお、特定生産緑地制度は、10年ごとの更新制で生産緑地の優遇措置等を受けられる制度。

助成制度の周知

○わかりやすいパンフレットで制度を周知し、生垣造成の補助制度などを推進



■ 風致地区
 ▨ 指定建ぺい率60%の範囲



世田谷一坪みどりのパンフレット

公園の分布状況

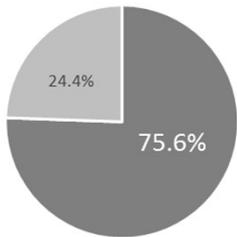
- 一部の駅周辺では不足するなど分布に偏りあり。
- 最も身近な公園である街区公園の4分の3が、標準的な規模0.25ha未満

凡例

- 街区公園
- 近隣公園
- 地区公園
- 総合公園
- 特殊公園
- 広域公園
- 緑地
- 河川
- 誘致距離
- JR
- 私鉄・地下鉄
- 自動車専用道路



街区公園面積の現状 (全135か所)



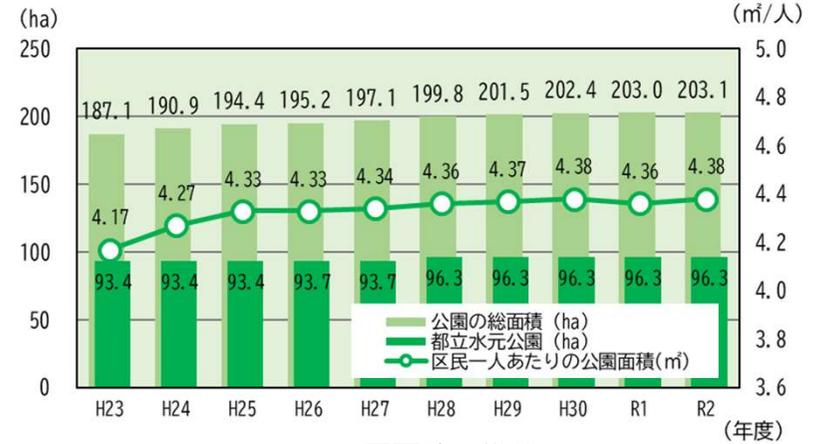
- 0.25ha未満
- 0.25ha以上

区内の全公園（都市公園、条例公園、児童遊園）による一律の誘致距離250m範囲の充足状況

公園の充足状況

○超長期目標10㎡/人に対し、4.38㎡/人

9年間で
16.0h増加

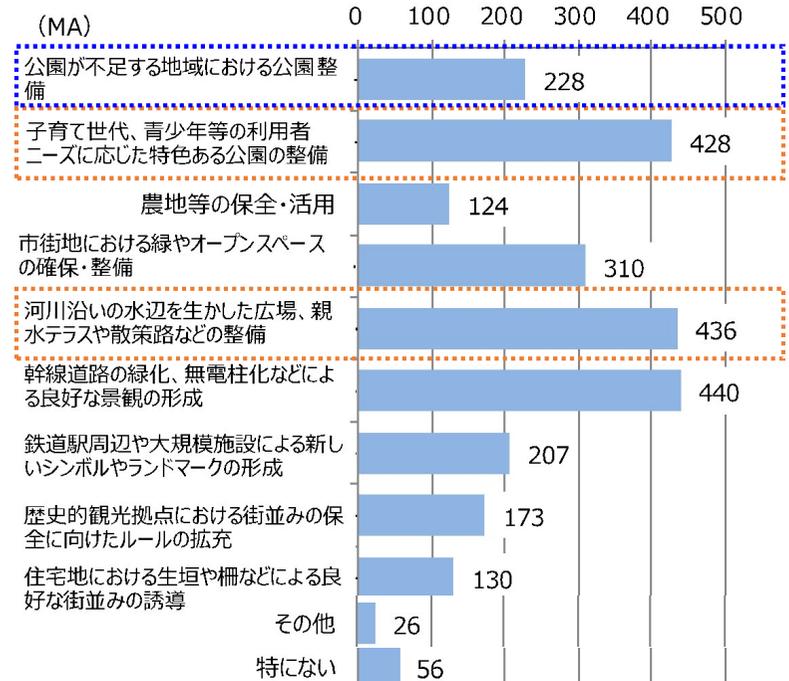


公園面積の推移

区のまちづくりに関するアンケート (N=1542)

○不足する地域への整備や特色ある公園の整備が望まれる

緑と景観の整備・保全について、重点的に取り組むべきと感じるもの



誰もが利用しやすい距離への公園配置、機会を捉えて特色ある公園を促進

特色ある公園の整備

○ニーズに応じた特色ある公園を整備し、ゆとりの空間や広場を確保
平常時・災害時とも利用できるように整備



上千葉砂原公園



水元スポーツセンター公園



小菅西公園



防災倉庫



かまどベンチ



オープンスペース

地域協働による公園空間の活用・運営

○まちの賑わいに繋がる公園空間の活用や管理、施設の設置を検討

(例：公園内へのカフェ設置)



(国土交通省HP)

(例：キッチンカーの誘致)



(世田谷区HP)

○地域と協働で管理することで、公園の美化や公園への愛着を醸成



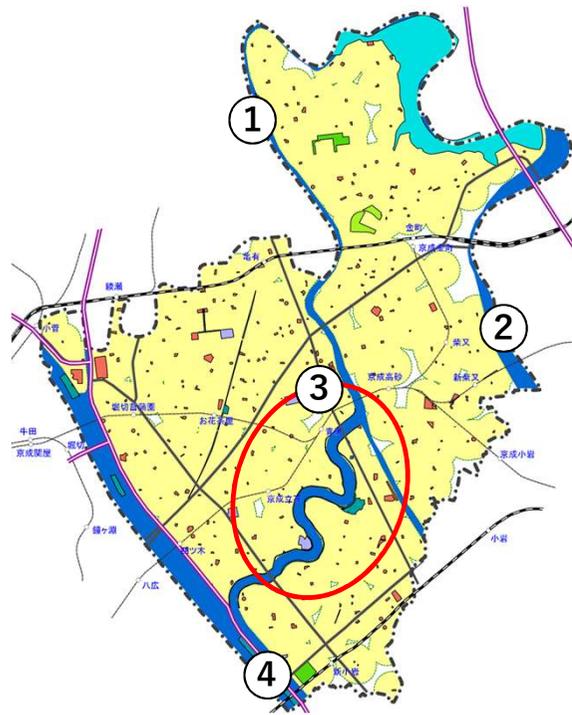
住民で組織する管理団体による活動
(富里市HP)



公園内での花壇活動
(地域開放型花壇制度)

公園の配置方針などを計画する
「緑とオープンスペース基本計画」の改定

○区内には各所に河川や河川敷を利用した公園が点在



中川の現状 (葛飾区史 蛇行する中川 より作成)

区内にある水辺の活用可能性について、まちづくりにかかる賑わい創出の観点から検討

水辺の活用事例

東立石緑地公園

○楽しみながら環境と防災の大切さを知ってもらう中川に親しむ会



芝浦地区

○運河カフェ

地元区と商店会の実験的取組



運河ルネサンスの取組概要

(東京都港湾局HP 第83回東京都港湾審議会配布資料)

隅田川かわてらす®

○東京版「川床」。水辺の更なる魅力向上と地域の活性化を図ることを目的に
民間事業者等が特例占用許可を受けて川床設置・飲食営業を実施するほかマルシェも開催



かわてらすイメージ図



レストランNabeno-ism(ナベノイズム)

(東京都建設局HP かわてらす®の設置状況)



イベント時

区内の特色ある道路、シンボルやランドマーク

- 各地域に植栽が豊かなコミュニティ道路や緑道が点在
- 駅前広場や橋、公園などの地域のシンボル



堀切四季のみち

水元スポーツセンター公園



水元さくら堤

水元公園

葛飾にいじゅくみらい公園



亀有さくら通り

堀切菖蒲園



金町駅前

立石さくら通り



四つ木めだかの小道



かつしかハープ橋

各地域の特色ある道路

<p>水元 金町 新宿 地域</p>	<p>水元さくら堤・ときわ花小路・理科大学通り・水元中央通り・水元内溜水辺のみち・東金町六丁目コミュニティ道路・金町三丁目コミュニティ道路・こあゆの小道・小岩用水緑道・金町三丁目緑道・幸田なかよし通り・東金町六丁目緑道</p>
<p>柴又 高砂 地域</p>	<p>東用水せせらぎ通り・さくらみち・鎌倉かなえ通り・江戸川サイクリングロード・柴又駅前親水路・フロリズ通り・柴又五丁目緑道</p>
<p>亀有 南綾瀬 お花茶屋 堀切 地域</p>	<p>亀有さくら通り・九品寺通り・亀有花の木通り・亀有新道・曳舟川親水公園緑道部・亀有やわらぎの道・お花茶屋コミュニティ通り・堀切四季のみち・堀切二丁目コミュニティ通り・青葉ふれあい通り・古隅田川緑道・青戸八丁目コミュニティ通り・つくし通り</p>
<p>青戸 立石 四つ木 地域</p>	<p>青戸地区桜づつみ・立石さくら通り・かわばた・東四つ木コミュニティ通り・四つ木めだかの小道・きね川さくら通り・シンフォニー通り</p>
<p>奥戸 新小岩 地域</p>	<p>西井堀緑道・南汐ふれあい通り・ローズガーデン通り・スカイデッキたつみ・新小岩四丁目コミュニティ道路・中井堀コミュニティ道路</p>

将来も残したい地域の街並みや特色ある道路、それら資源を日常的な地域活動において活用することを検討

都市の広場空間（パブリック空間）とその活用イメージ

○ゆとりある道路空間や公園などを活用し、地域の活動やお祭り、キッチンカー、オープンカフェにより、にぎわいを創出



ふるさと葛飾盆祭り
(葛飾にいじゅくみらい公園)



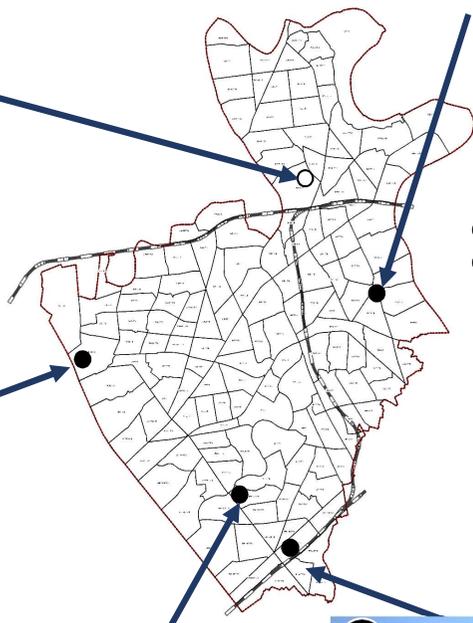
フロリズ通り (柴又4-32地先)



柴又フロリズ通りフェスティバル (葛飾区HP)



堀切菖蒲園前 (堀切2-4地先)



● 道路
○ 公園



東北ひろばまつり (葛飾区HP)



キッチンカー出店のイメージ
(新潟県HP)



東立石さくら祭



新小岩駅東北広場、駅と広場をつなぐスカイデッキ
(東新小岩1丁目地先)



オープンカフェのイメージ
(国土交通省HP)

座学②

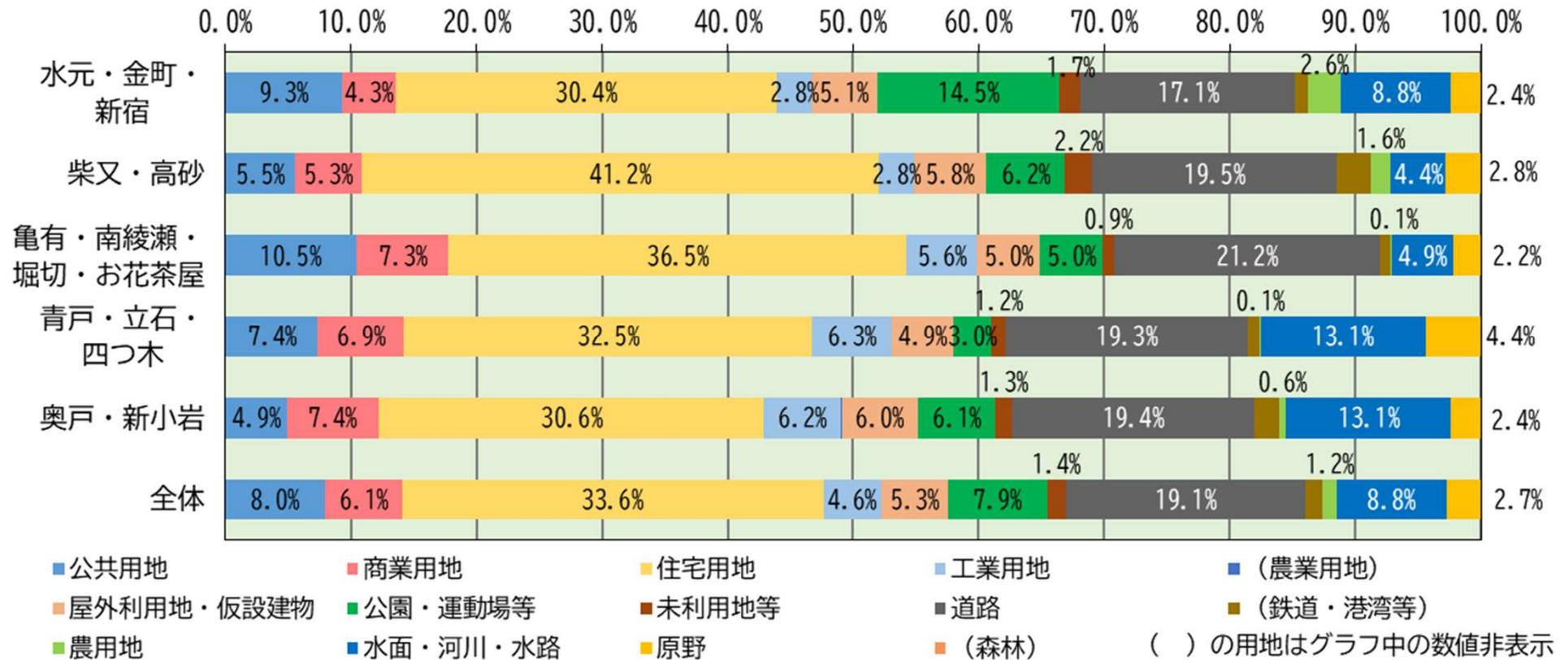
- ・ 検討テーマの地域別の特徴について
土地利用 交通 緑・景観

土地利用 | 土地利用現況

水元・金町・新宿	◎公園・運動場等 (14.5%)
柴又・高砂	◎住宅用地 (41.2%)
亀有・南綾瀬・堀切・お花茶屋	◎住宅用地 (36.5%)
青戸・立石・四つ木	◎水面・河川・水路 (13.1%)
奥戸・新小岩	◎水面・河川・水路 (13.1%)

■ 地域別の土地利用面積割合

出典：平成28年度土地利用現況



土地利用 | 建物用途

水元・金町・新宿

◎その他 (13.9%) →教育文化施設：7.5%

柴又・高砂

◎独立住宅 (43.3%)

亀有・南綾瀬・

◎商業系建築物 (14.9%)

堀切・お花茶屋

◎その他 (12.1%) →教育文化施設：5.0%

青戸・立石・四つ木

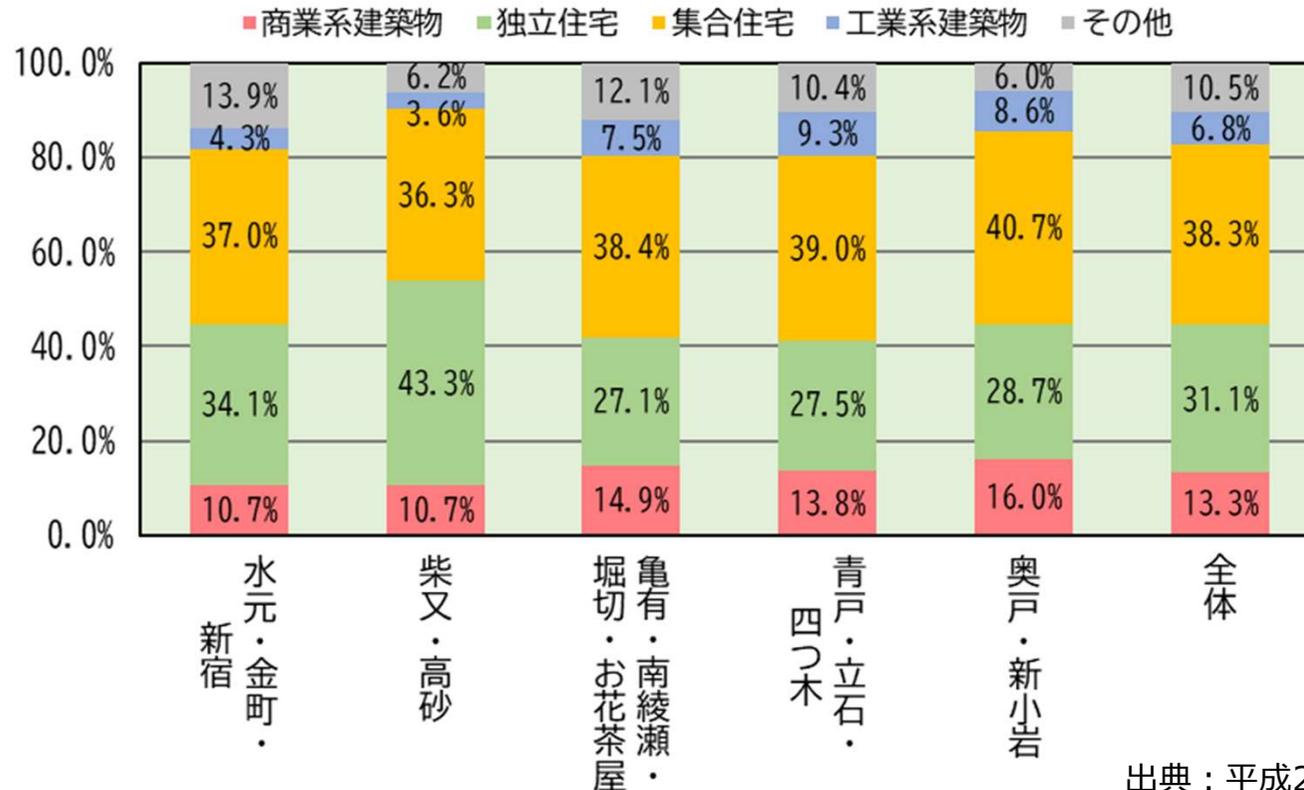
◎工業系建築物 (9.3%)

奥戸・新小岩

◎商業系建築物 (16.0%)、集合住宅 (40.7%)

幼稚園、小中高校、
大学、美術館、博物館、
図書館、公会堂、寺社、
教会、集会所など

■地域別の建物用途割合 (延床面積ベース)

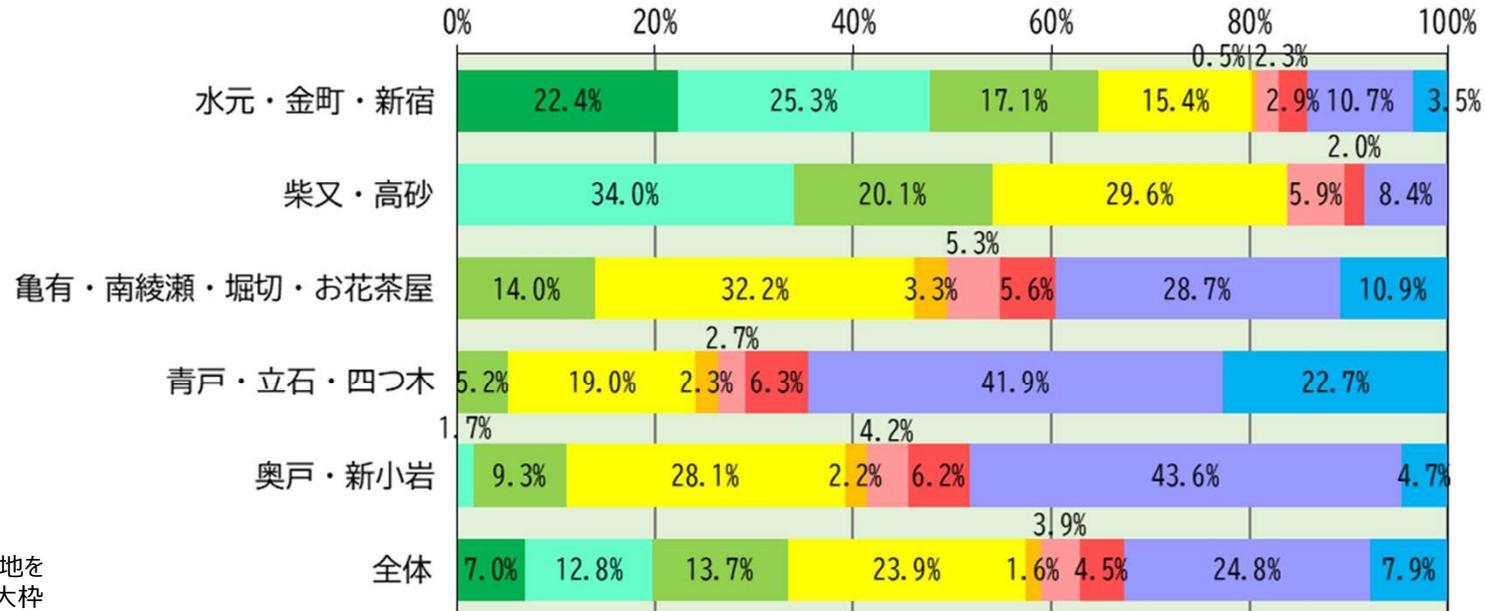


土地利用 | 用途地域

水元・金町・新宿	◎ 第一種低層住居 (22.4%)	◎ 第二種低層住居 (25.3%)
柴又・高砂	◎ 第二種低層住居 (34.0%)	◎ 第一種中高層住居 (20.1%)
亀有・南綾瀬・堀切・お花茶屋	◎ 第一種住居地域 (29.6%)	
青戸・立石・四つ木	◎ 第一種住居地域 (32.2%)	
奥戸・新小岩	◎ 準工業地域 (28.7%)	
	◎ 準工業地域 (41.9%)	◎ 工業地域 (22.7%)
	◎ 第一種住居 (28.1%)	◎ 準工業 (43.6%)

■ 用途地域の指定割合 (令和2年4月1日現在)

資料：特別区の統計 (令和2年版)



■ 用途地域：計画的な市街地を形成するために、市街地の大枠の土地利用（住居系8種類、商業系2種類、工業系3種類）を定めるものです。用途地域の指定により、建物の種類や大きさなどが制限されます。

- 第一種低層住居専用地域
- 第二種低層住居専用地域
- 第一種中高層住居専用地域
- 第一種住居地域
- 第二種住居地域
- 近隣商業地域
- 商業地域
- 準工業地域
- 工業地域

土地利用 | 区民アンケート (令和2年度)

■土地利用について、重点的に取り組むべきと感じるもの

水元・金町・新宿

◎ 交通量の多い広い道路の沿道でのまちづくり

柴又・高砂

◎ 主要駅周辺における賑わいのあるまちづくり

亀有・南綾瀬・堀切・お花茶屋

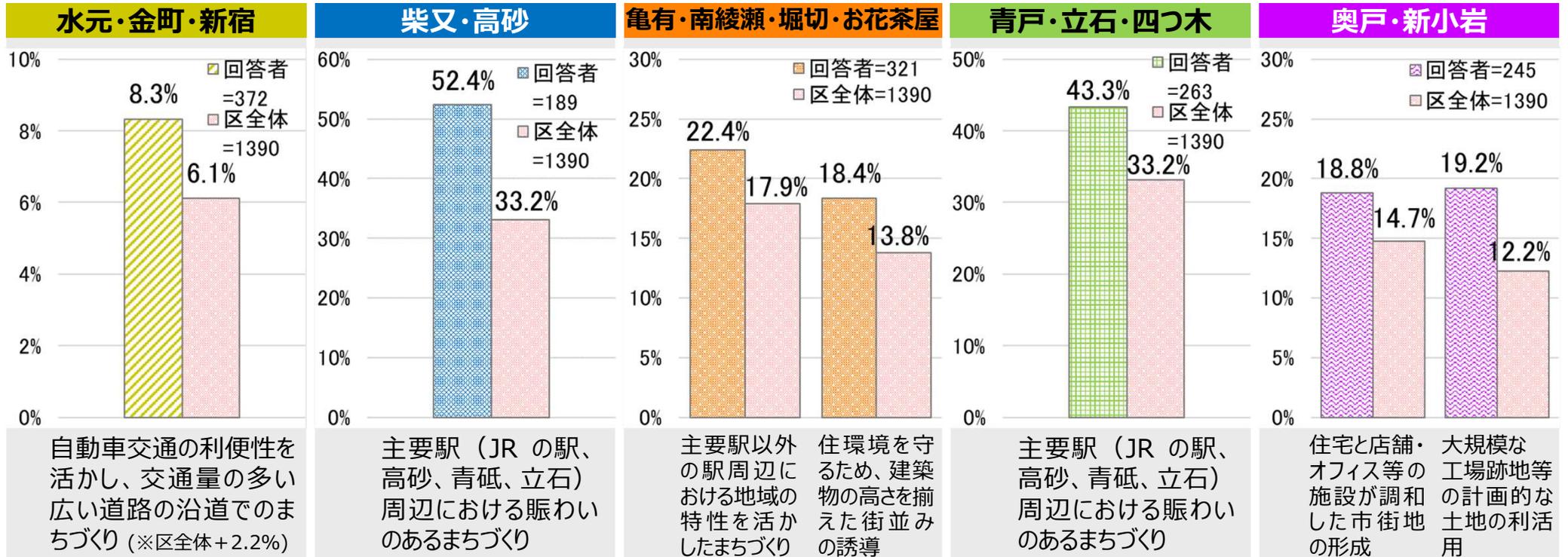
◎ 主要駅以外の駅周辺で、地域特性を活かしたまちづくり
◎ 建築物の高さを揃えた街並みの誘導

青戸・立石・四つ木

◎ 主要駅周辺における賑わいのあるまちづくり

奥戸・新小岩

◎ 住宅と店舗・オフィス等の施設が調和した市街地の形成
◎ 大規模な工場跡地等の計画的な土地の利活用



※1 区全体の回答割合より+3%以上の差がある選択肢を抽出してグラフを作成しています。詳細は、参考データの集計表を参照。

土地利用 | 主に意見をお聞きしたい点

① 実情を踏まえた土地利用の方針

- ・お住まいの地域の土地利用の特徴を教えてください。また、その特徴を残していきたいですか。

② 大規模な施設の土地利用や鉄道高架下の活用

- ・お住まいの地域の高架下や工場跡地は、地域の課題解決や魅力創出に向けて活用されていますか？

③ 歩いて暮らせるまちづくり

- ・自宅周辺や最寄り駅に、日常生活に必要な施設や店舗が集まっていますか？

④ 幹線道路の整備に合わせた沿道まちづくり

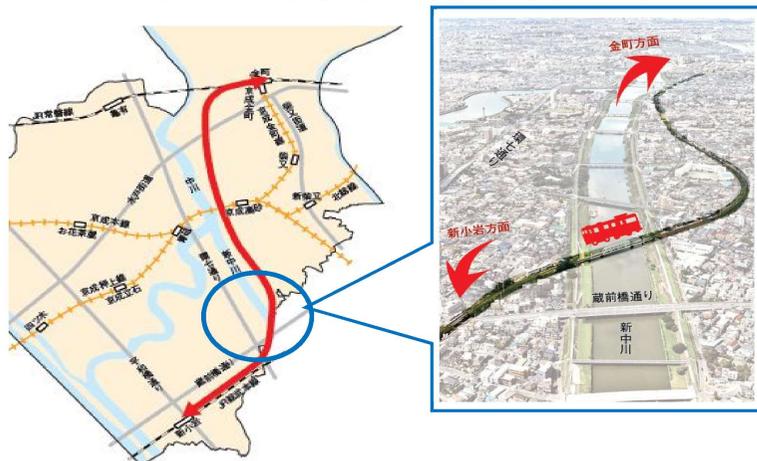
- ・お住まいの地域の幹線道路沿線の「利便性」、「災害に対する安全性」、「街並み」に問題はありますか？

交通 | 鉄道

■ 鉄道計画路線

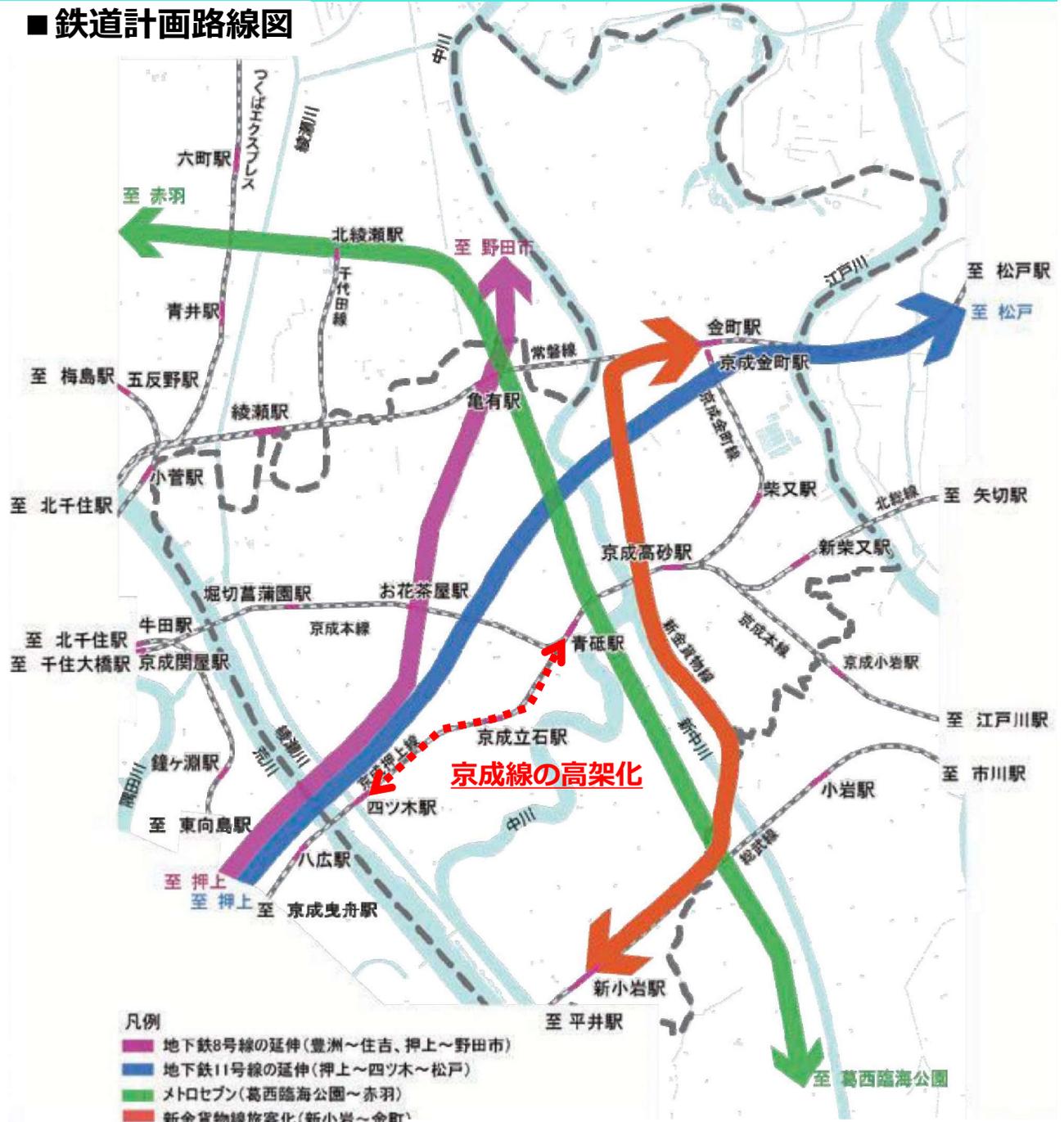
- **新金貨物線：**
旅客化に向けて整備基金を設置し、関係機関と協議中
- **地下鉄8・11号、メトロセブン：**
関係区市と連携して、調査研究中
- **京成線高架化：**
四ツ木駅～青砥駅間の鉄道の高架化

■ 新金貨物線旅客化のイメージ



出典：葛飾区基本計画（令和3年8月）

■ 鉄道計画路線図



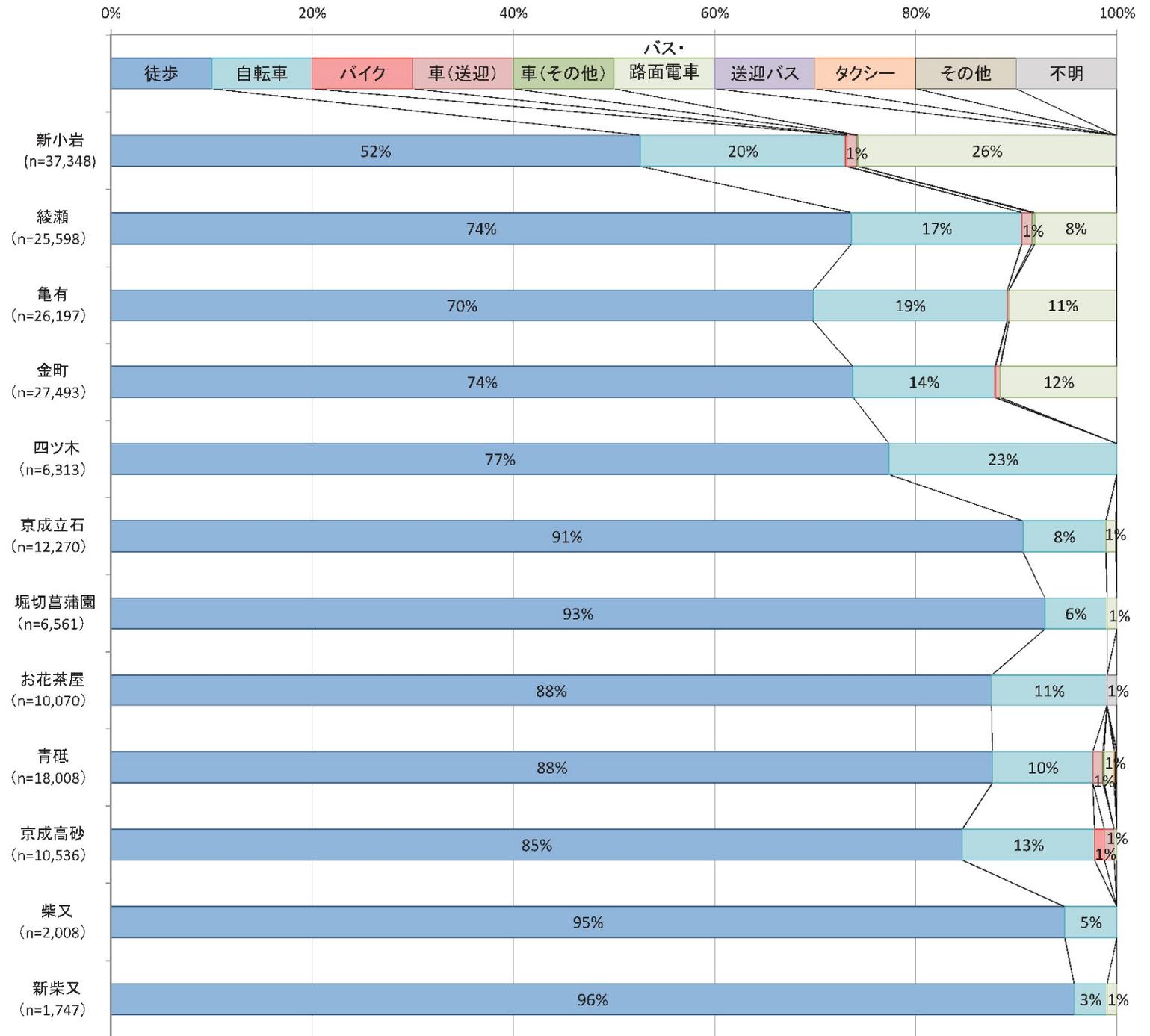
出典：葛飾区公共交通網整備方針（令和元年5月）

■ 端末交通手段

(徒歩以外)

- **新小岩駅**
自転車：20%
バス：26%
- **亀有駅**
自転車：19%
バス：11%
- **金町駅**
自転車：14%
バス：12%
- **四つ木駅**
自転車：23%

■ 駅別の端末交通手段の分担率



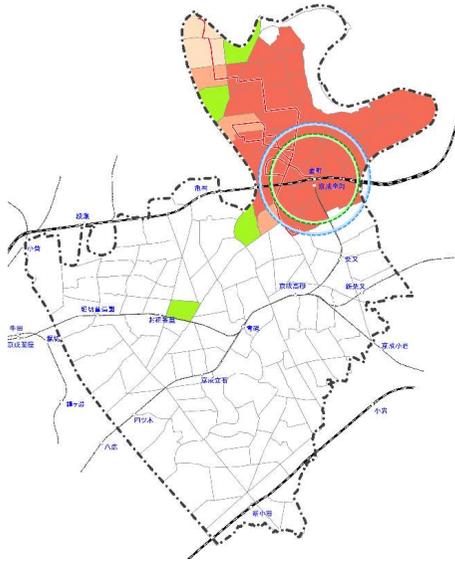
■ 端末交通手段：各駅に向かうまでの交通手段のことです。

出典：葛飾区公共交通網整備方針（令和元年5月）
※平成28年度大都市交通センサスの内、定期券利用者の合計値より算出。

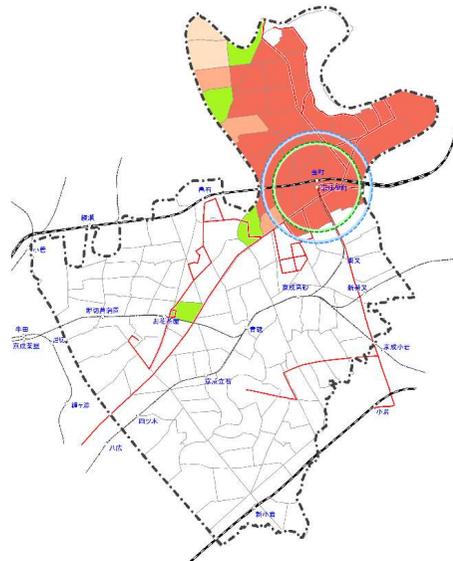
■各鉄道駅の利用圏域 (町丁目単位)

水元・金町・新宿

【金町駅】



【京成金町駅】

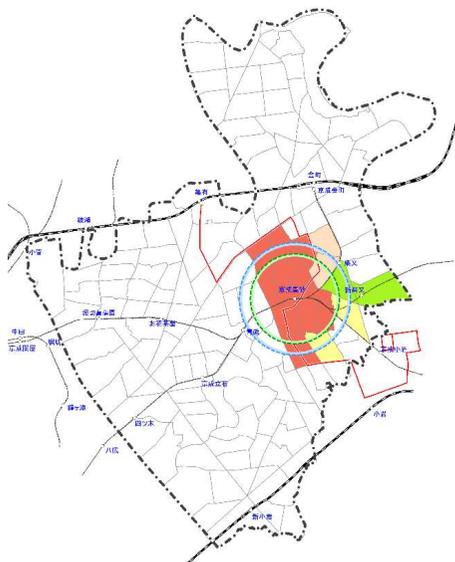


➤ **JRの各駅：**
比較的、広い範囲の居住者に利用されている。

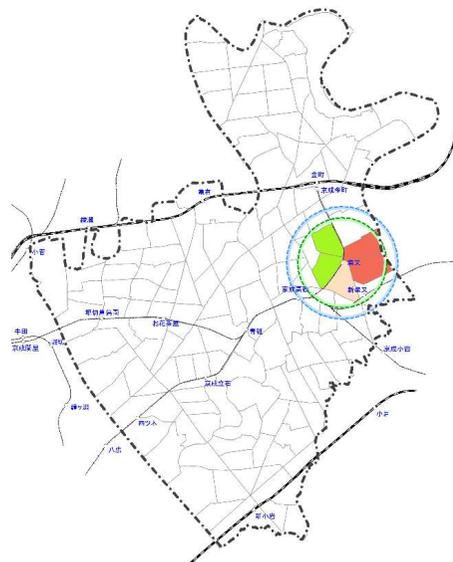
➤ **京成線の各駅：**
概ね徒歩圏 (800m~1km) の居住者に利用されている。

柴又・高砂

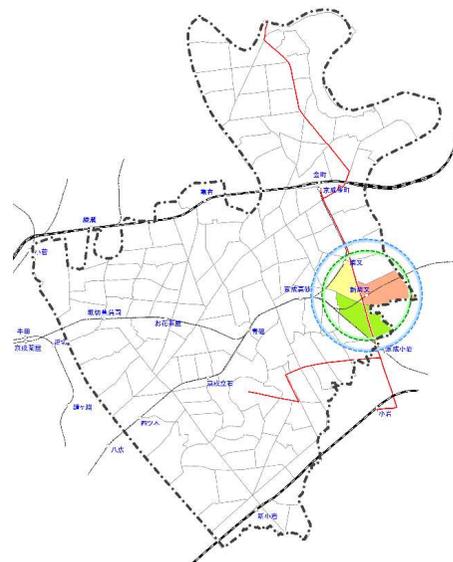
【京成高砂駅】



【柴又駅】



【新柴又駅】



凡 例
最寄り駅の利用割合
(利用者数/回答者数)

- 10%未満
- 10 ~ 20%
- 20 ~ 30%
- 30 ~ 40%
- 40 ~ 50%
- 50%以上

鉄道駅からの距離

- 800m
- 1000m

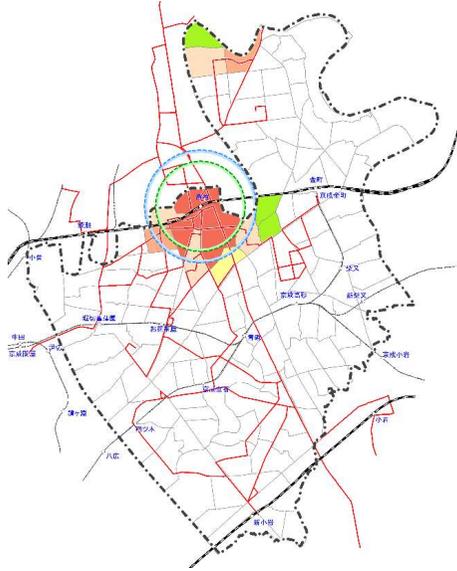
— 当該駅に立ち寄るバス路線

— JR
— 私鉄・地下鉄

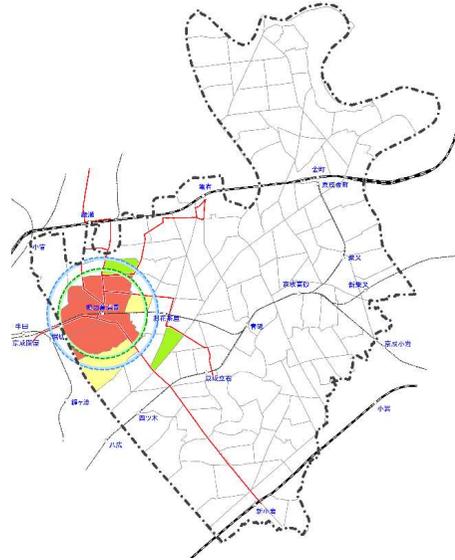
■各鉄道駅の利用圏域 (町丁目単位)

亀有・南綾瀬・堀切・お花茶屋

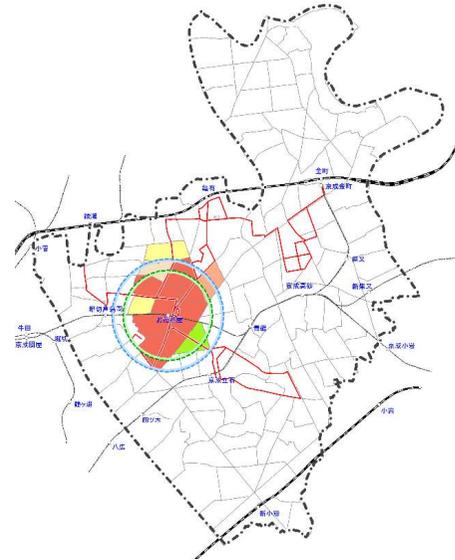
【亀有駅】



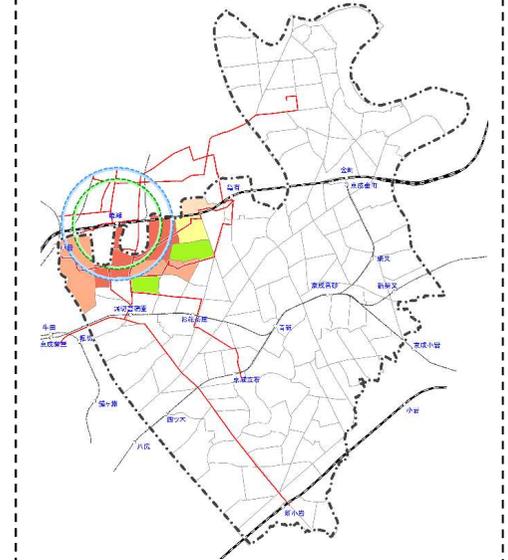
【堀切菖蒲園駅】



【お花茶屋駅】

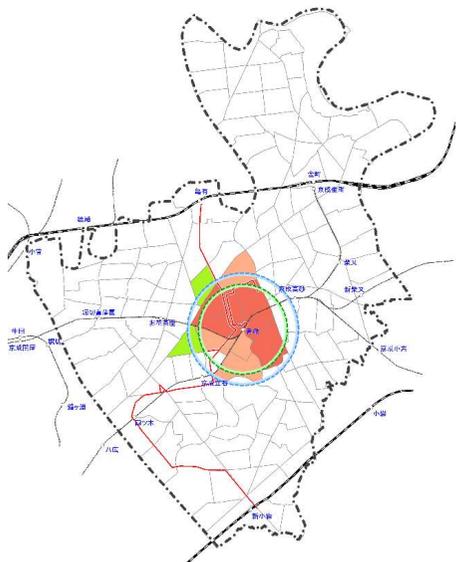


【綾瀬駅(区外)】

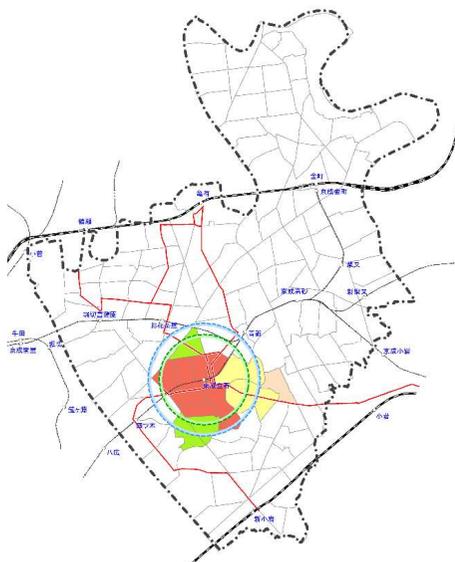


青戸・立石・四つ木

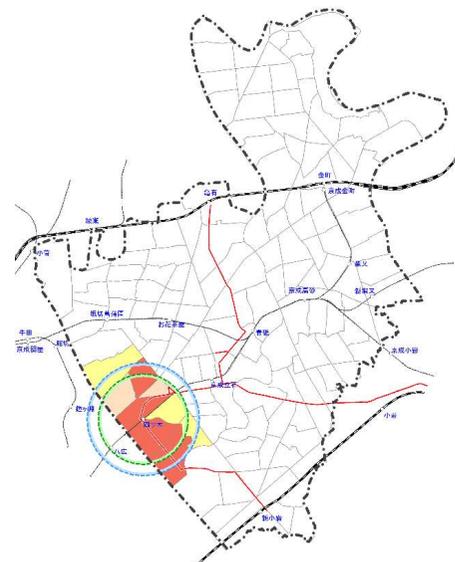
【青砥駅】



【京成立石駅】

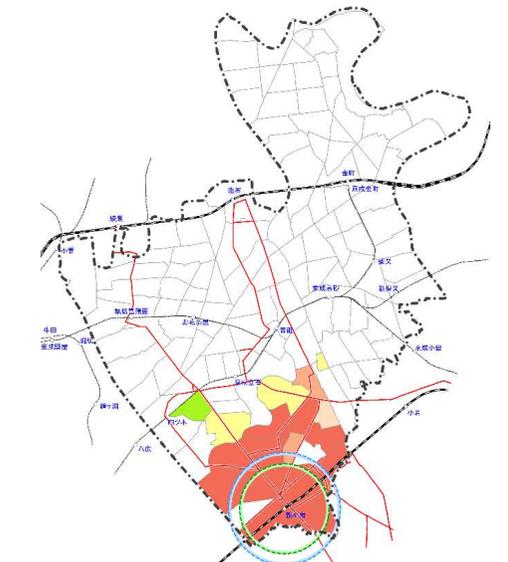


【四ツ木駅】



奥戸・新小岩

【新小岩駅】



※葛飾区公共交通利用及び移動に関するアンケート (平成30年6月) より集計

交通 | 自転車の活用

■ 自転車乗り入れ台数 (令和元年度)

- ①新小岩駅 : 9,591台
- ②金町駅 : 7,144台
- ③亀有駅 : 4,523台
- ④京成高砂駅 : 2,437台
- ⑤青砥駅 : 2,346台

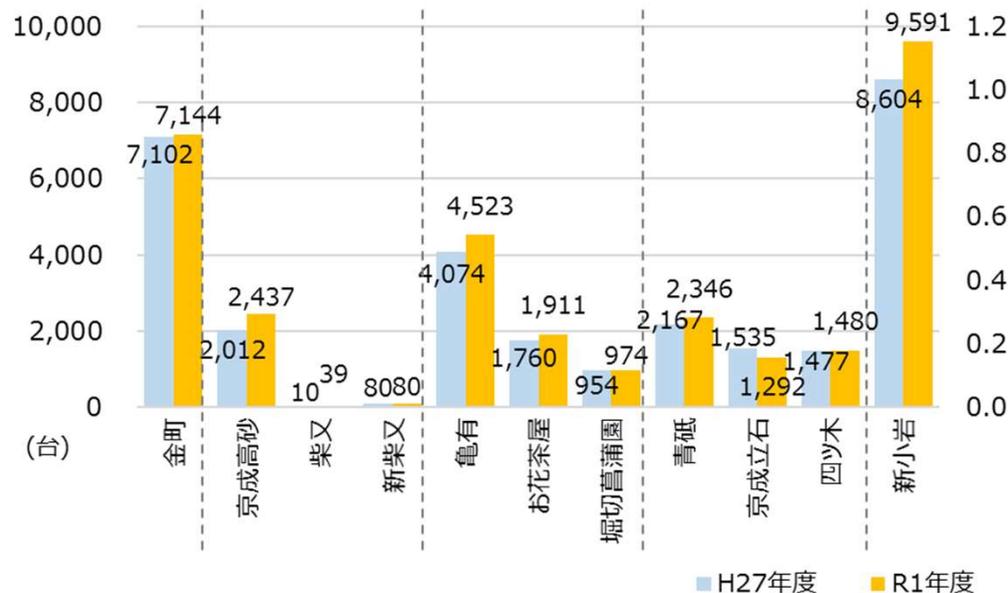
※台数は1日当たりの平均

■ 放置自転車撤去台数 (令和元年度)

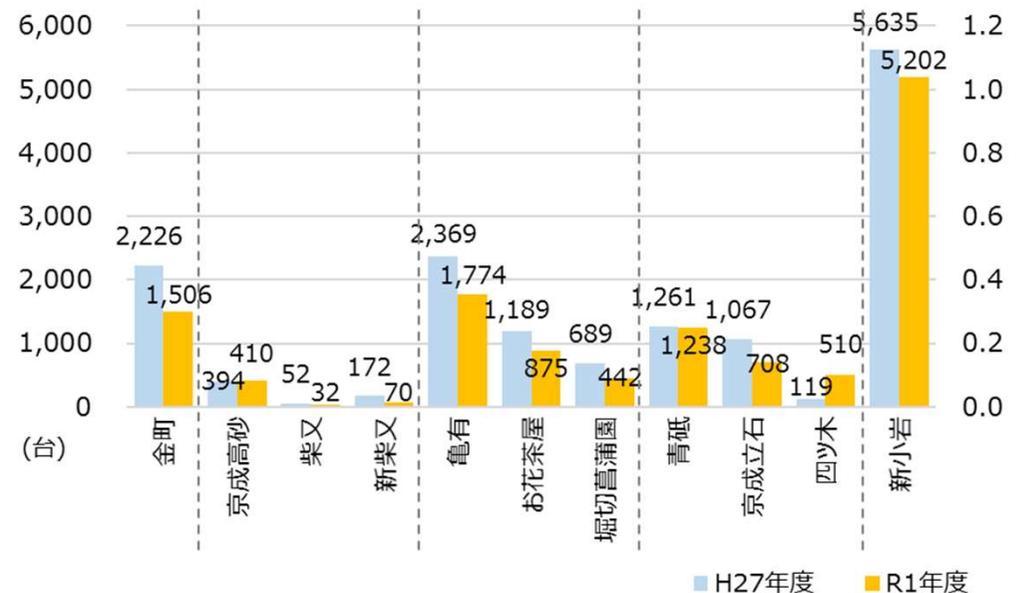
- ①新小岩駅 : 5,202台
- ②亀有駅 : 1,774台
- ③金町駅 : 1,506台
- ④青砥駅 : 1,238台
- ⑤お花茶屋駅 : 875台

※台数は1年の合計

■ 鉄道駅別の自転車乗り入れ台数



■ 鉄道駅別の放置自転車撤去台数



交通 | 区民アンケート (令和2年度)

■ 交通体系の整備について、重点的に取り組むべきと感じるもの

水元・金町・新宿

◎ 新金貨物線の旅客化

柴又・高砂

◎ 鉄道の高架化による交通渋滞、地域分断の解消

亀有・南綾瀬・堀切・お花茶屋

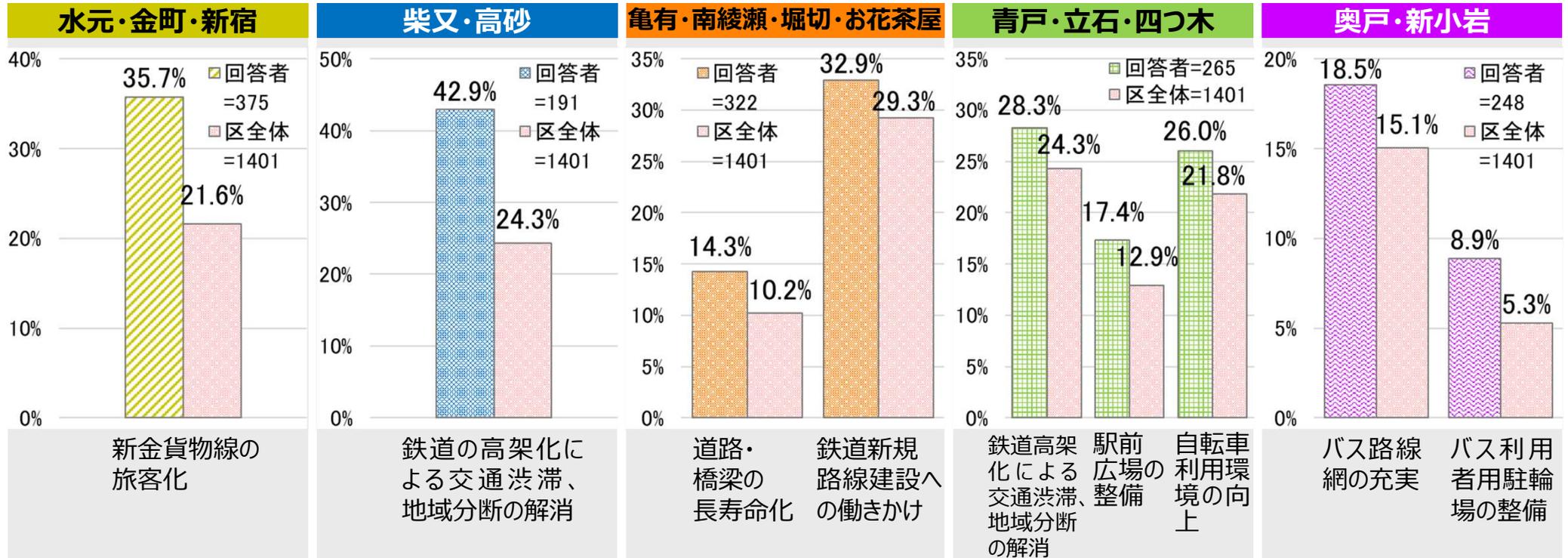
◎ 道路・橋梁の長寿命化
◎ 鉄道新規路線建設への働きかけ

青戸・立石・四つ木

◎ 鉄道の高架化 ◎ 駐輪場など自転車利用環境の向上
◎ 乗り換えの利便性を高める駅前広場の整備

奥戸・新小岩

◎ バス路線網の充実 ◎ バス利用者用駐輪場の整備



※1 区全体の回答割合より+3%以上の差がある選択肢を抽出してグラフを作成しています。詳細は、参考データの集計表を参照。

交通 | 主に意見をお聞きしたい点

⑤体系的・段階的な道路網の形成

- ・お住まいの地域に通過交通や交通渋滞の問題はありますか？
(都市計画道路の整備状況など)

⑥利便性の高い公共交通網の推進

- ・地域内のバス路線は、利用しやすいですか？
(運行ルート、運行本数、乗り換え・待合・案内の環境など)
- ・お住まいの地域のシェアサイクルやバス利用者用駐輪場をご存じですか？
- ・新金貨物線の旅客化に期待する効果やご意見はありますか。

⑦安全で快適な道路・交通環境の整備

- ・お住まいの地域は、誰もが安全・快適に歩行・自転車で利用することができる道になっていませんか？ (バリアフリー、自転車レーン、自転車駐車場の整備など)

緑・景観 | 自然的土地利用

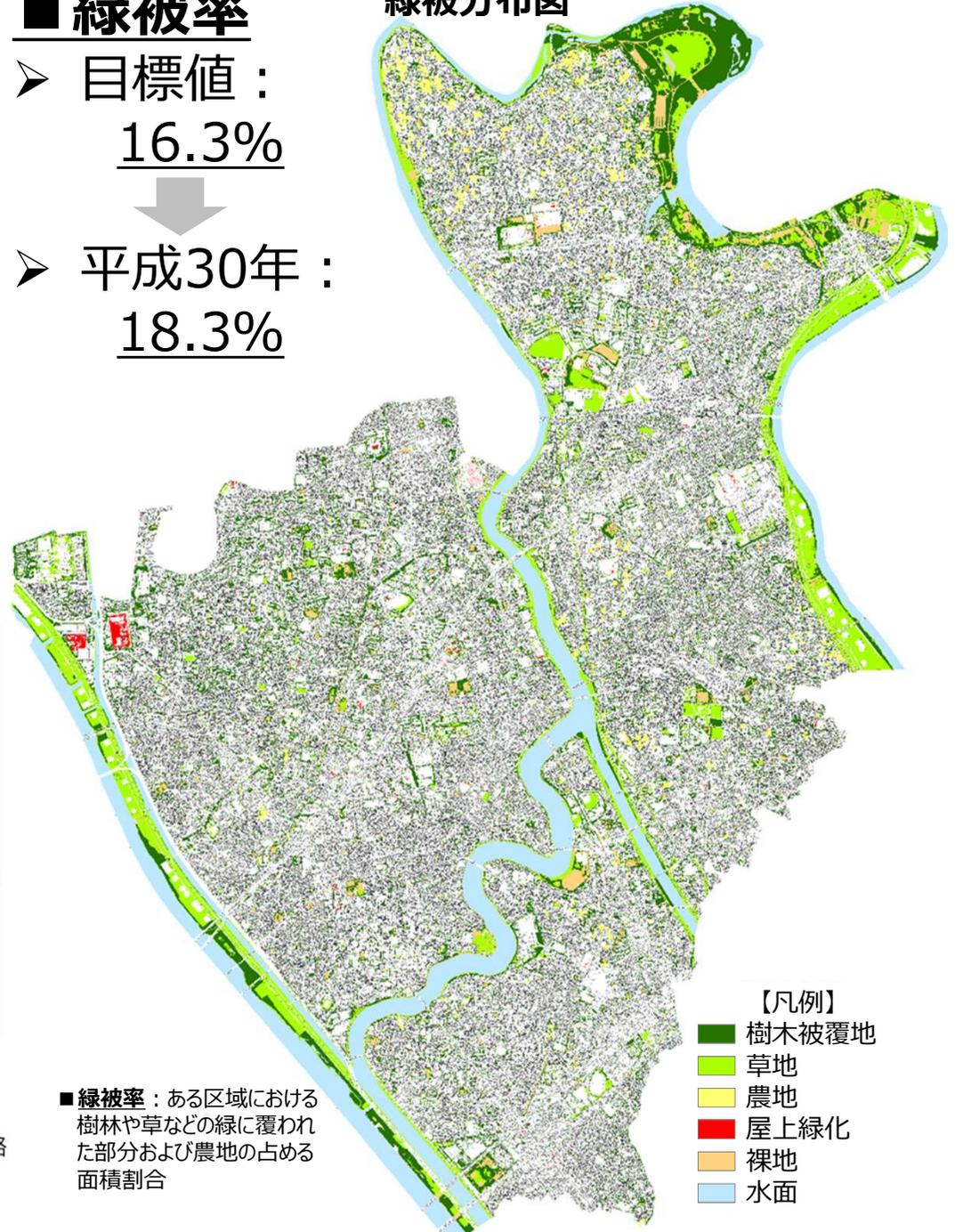
■ 自然的土地利用

- **農用地** (畑、樹園地)
 - ◎ 水元・金町・新宿：2.6%
 - **水面・河川・水路**
 - ◎ 青戸・立石・四つ木：13.1%
 - ◎ 奥戸・新小岩：13.1%
 - **原野** (主に河川敷)
 - ◎ 青戸・立石・四つ木：4.4%
- (※公園等：水元・金町・新宿14.5%)

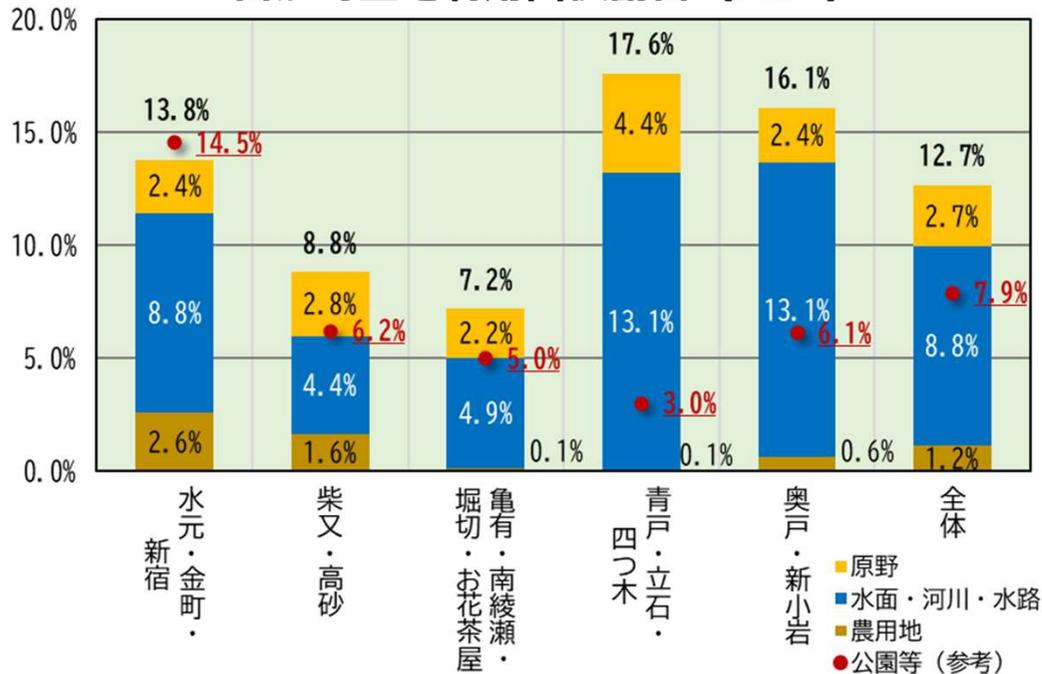
■ 緑被率

- 目標値：
16.3%
- 平成30年：
18.3%

緑被分布図



■ 自然的土地利用面積割合 (H28)



■ 緑被率：ある区域における樹林や草などの緑に覆われた部分および農地の占める面積割合

- 【凡例】
- 樹木被覆地
 - 草地
 - 農地
 - 屋上緑化
 - 裸地
 - 水面

緑・景観 | 区民アンケート (令和2年度)

■ 緑と景観の整備・保全について、重点的に取り組むべきと感じるもの

水元・金町・新宿

◎ 農地等の保全・活用 ◎ 幹線道路の良好な景観形成

柴又・高砂

◎ 水辺を生かした広場、親水テラス、散策路等の整備
◎ 歴史的観光拠点における街並みの保全ルールの拡充

亀有・南綾瀬・堀切・お花茶屋

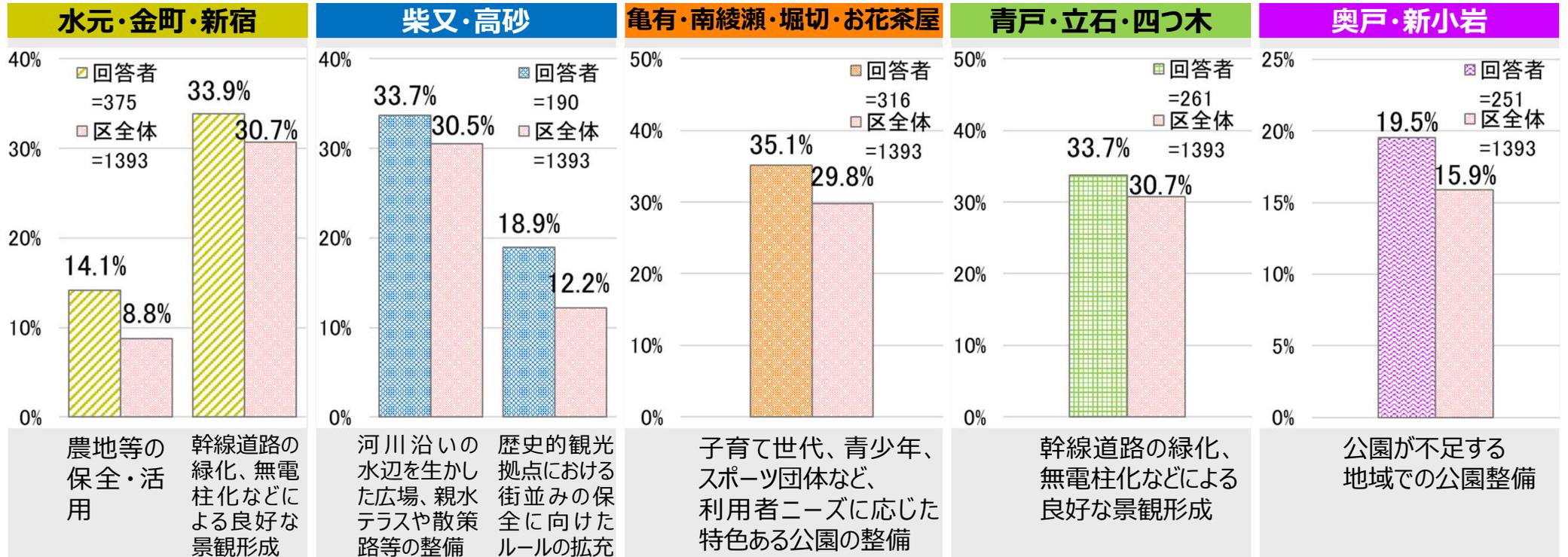
◎ 利用者ニーズに応じた特色ある公園の整備
(子育て世代、青少年、スポーツ団体など)

青戸・立石・四つ木

◎ 幹線道路の良好な景観形成

奥戸・新小岩

◎ 公園が不足する地域での公園整備



※1 区全体の回答割合より+3%以上の差がある選択肢を抽出してグラフを作成しています。詳細は、参考データの集計表を参照。

緑・景観 | 主に意見をお聞きしたい点

⑧街なかの緑創出

- ・自宅や最寄り駅の周辺の緑や、農地、屋敷林などの街なかの緑は充実していますか？ (生産緑地地区、風致地区、景観地区など)

⑨魅力ある都市公園の整備や活用

- ・地域の特性や利用者のニーズに合った、魅力的な公園がありますか？ (歴史・文化、緑、災害時の利用、多世代など)

⑩水辺の活用や賑わい創出

- ・川沿いの水辺空間は利用しやすいですか？ (水辺公園、親水テラス、水辺を生かしたレクリエーション機能、散策ネットワークなど)

⑪特色ある道路を都市の広場空間として活用

- ・駅や大規模施設は、地域のシンボルやランドマークになっていますか？ 又、その周辺はヒューマンスケールに配慮し、歩行者目線を意識した、歩いて楽しい街並みになっていますか？ (色彩、形態、意匠、緑化、無電柱化など)
- ・地域の特色を活かした魅力的な街並みが形成されていますか？
- ・地域に特色ある道路はありますか？

■ヒューマンスケール：人間の感覚や動きに適合した、適切な空間の規模やものの大きさのこと。

グループワーク

テーマ

土地利用

交通

緑・景観

- ・ 各地域の魅力や課題の抽出
- ・ 魅力の活かし方、課題への対応策の検討

グループワークの流れ

1. 個人ワーク① (10分)

- ふせんに地域の**魅力**、**課題**、**その他の意見**を記入してください。

2. グループ意見交換① (35分)

- 自分が記入したふせんの内容をグループ内で発表し、地域の魅力・課題を整理しましょう。

3. 個人ワーク② (10分)

- ふせんに**魅力の活かし方**や**課題への対応策**のアイデアを記入してください。

4. グループ意見交換② (40分)

- 自分が記入したふせんの内容をグループ内で発表し、課題等への対応策を整理しましょう。

個人ワーク① | 魅力・課題の抽出



魅力



課題



その他

※ 1つのふせんに、1つの意見を記入してください

記入例

魅力

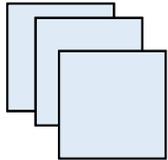
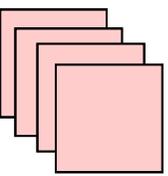
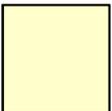
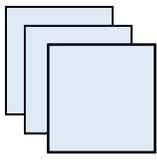
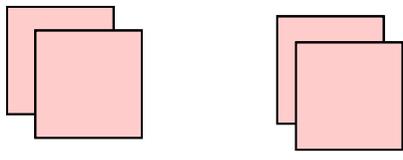
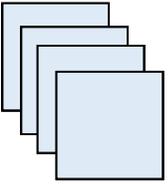
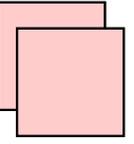
課題

その他

テーマ	魅力	課題
土地利用	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 住宅・店舗・農地が調和して暮らしやすい住環境である ◎ 駅周辺にふさわしい機能が集まっている 	<ul style="list-style-type: none"> ▲ 住宅と工場が混在し、暮らしづらい住環境になっている ▲ 徒歩や公共交通で利用できる場所に日常生活に必要な機能がない
交通	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 公共交通網が充実している 	<ul style="list-style-type: none"> ▲ 歩行者や自転車が安全・快適に利用できる環境がない
緑・景観	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 民有地の緑が保全されている ◎ 水辺を活かした景観がある 	<ul style="list-style-type: none"> ▲ 身近な公園が不足している ▲ 地域の特色を活かした魅力的な景観が形成されていない

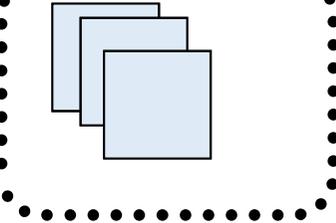
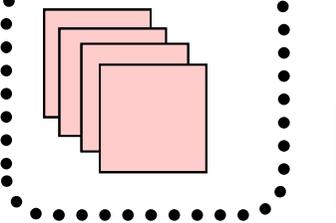
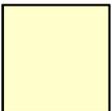
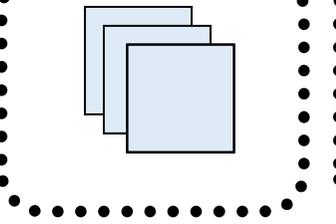
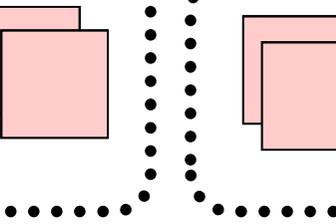
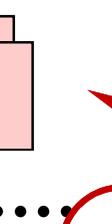
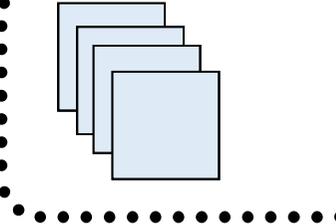
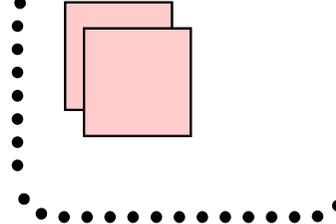
※ 1つのふせんに、1つの意見を記入してください

グループ意見交換①

	魅力	課題	その他	南綾瀬・堀切	
	魅力・課題			対応策	
土地利用					
交通					
緑・景観					

自分のふせんを発表しながら、模造紙に貼り付けてください

※自分と同じ意見が出たら、ふせんを模造紙に貼ってください

	魅力	課題	その他	南綾瀬・堀切	
	魅力・課題			対応策	
土地利用	閑静な住宅 	工場跡地 		  	
交通	歩きやすい 	バス網 	道路整備 		
緑・景観	歴史的街並み 	道路の景観 			

共通点・相違点、追加の意見などをグループ内で議論します

対応策 アイデア

魅力の活かし方、課題への対応策のアイデアを記入してください

- ・行政に対応してほしいこと
- ・区民が自分たちで取り組めること
- ・事業者等に対応してほしいこと

※ 1つのふせんに、1つの意見を記入してください

グループ意見交換②

	魅力	課題	その他	南綾瀬・堀切	対応策
	魅力・課題			対応策	
土地利用	閑静な住宅	工場跡地			
交通	歩きやすい	バス網	道路整備		
緑・景観	歴史的街並み	道路の景観			

自分のふせんを発表しながら、模造紙に貼り付けてください

※自分と同じ意見が出たら、ふせんを模造紙に貼ってください

土地利用

①実情を踏まえた土地利用の方針

・お住まいの地域の土地利用の特徴を教えてください。また、その特徴を残していきたいですか。

②大規模な施設の土地利用や鉄道高架下の活用

・お住まいの地域の高架下や工場跡地は、地域の課題解決や魅力創出に向けて活用されていますか？

③歩いて暮らせるまちづくり

・自宅周辺や最寄り駅に、日常生活に必要な施設や店舗が集まっていますか？

④幹線道路の整備に合わせた沿道まちづくり

・お住まいの地域の幹線道路沿線の「利便性」、「災害に対する安全性」、「街並み」に問題はありますか？

交通

⑤体系的・段階的な道路網の形成

・お住まいの地域に通過交通や交通渋滞の問題はありますか？(都市計画道路の整備状況など)

⑥利便性の高い公共交通網の推進

・地域内のバス路線は、利用しやすいですか？(運行ルート、運行本数、乗り換え・待合・案内の環境など)

・お住まいの地域のシェアサイクルやバス利用者用駐輪場をご存じですか？

・新金貨物線の旅客化に期待する効果やご意見はありますか。

⑦安全で快適な道路・交通環境の整備

・お住まいの地域は、誰もが安全・快適に歩行・自転車で利用することができる道になっていますか？(バリアフリー、自転車レーン、自転車駐車場の整備など)

緑・景観

⑧街なかの緑創出

・自宅や最寄り駅の周辺の緑や、農地、屋敷林などの街なかの緑は充実していますか？(生産緑地地区、風致地区、景観地区など)

⑨魅力ある都市公園の整備や活用

・地域の特性や利用者のニーズに合った、魅力的な公園がありますか？(歴史・文化、緑、災害時の利用、多世代など)

⑩水辺の活用や賑わい創出

・川沿いの水辺空間は利用しやすいですか？(水辺公園、親水テラス、水辺を生かしたレクリエーション機能、散策ネットワークなど)

⑪特色ある道路を都市の広場空間として活用

・駅や大規模施設は、地域のシンボルやランドマークになっていますか？又、その周辺はヒューマンスケールに配慮し、歩行者目線を意識した、歩いて楽しい街並みになっていますか？(色彩、形態、意匠、緑化、無電柱化など)

・地域の特色を活かした魅力的な街並みが形成されていますか？

・地域に特色ある道路はありますか？

■ヒューマンスケール：人間の感覚や動きに適合した、適切な空間の規模やものの大きさのこと。

事務連絡

■ 勉強会ニュースの発行

本日の概要を整理した「勉強会ニュース」を作成し、次回の開催通知と一緒に郵送します。

■ 第3回勉強会

地域ごとに開催時間が異なるためご注意ください

令和4年2月20日（日）@男女平等推進センター

【午前の部】 9時30分～12時

◎奥戸・新小岩 ◎青戸・立石・四つ木

【午後の部】 14時30分～17時

◎水元・金町・新宿 ◎柴又・高砂
◎亀有・南綾瀬・堀切・お花茶屋

■ アンケート回答のお願い

次回の出欠を確認するアンケートにご回答ください

閉会

本日はありがとうございました
お手元のアンケートにご回答ください